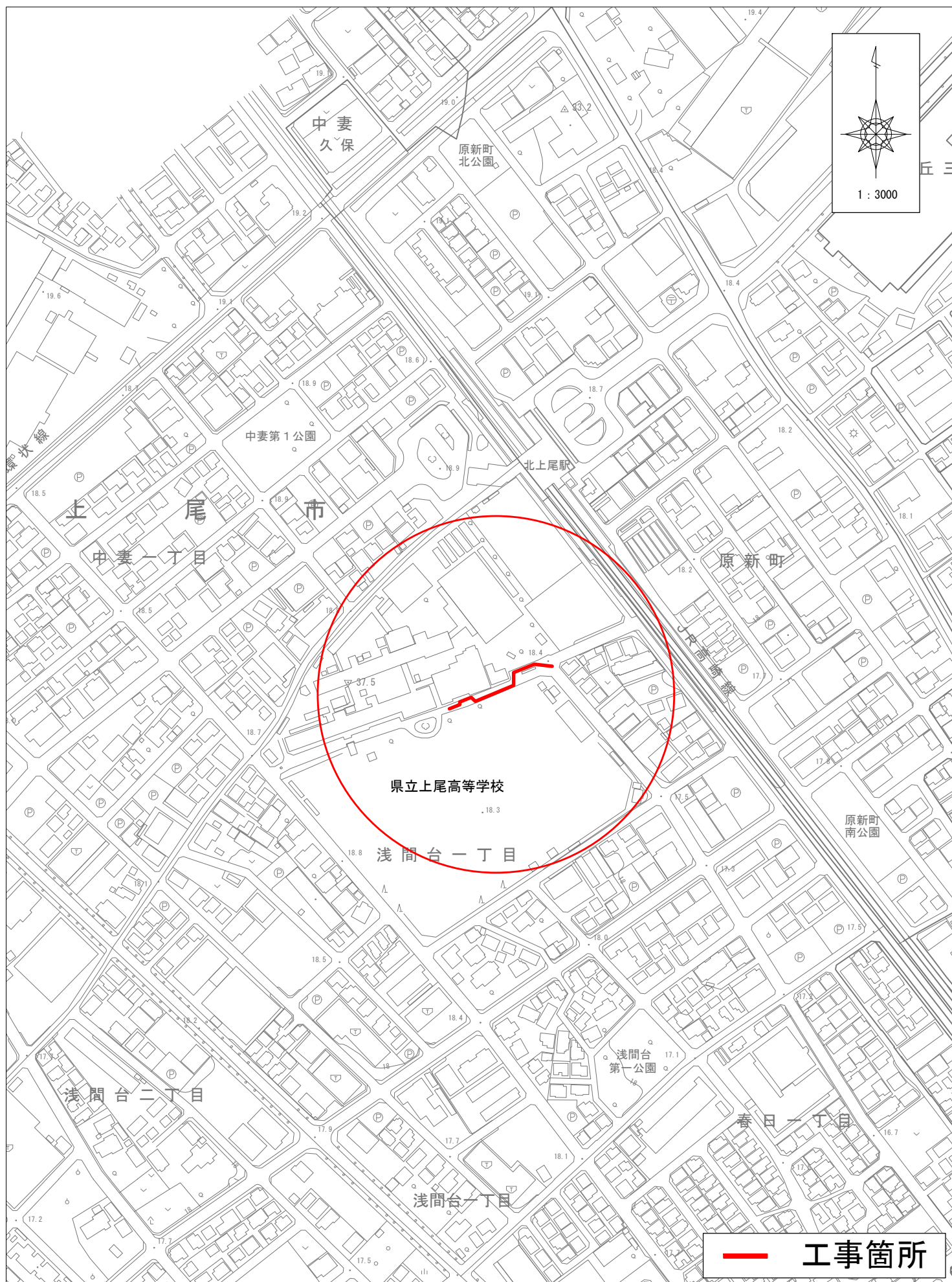


令和 7 年度								工 事 仕 様 書							
工 事 名				7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事											
工 事 場 所				埼玉県立上尾高等学校											
路 河 川 名 称															
事 業 名															
工 事 大 要															
				工事延長 L=79.2m 污水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 400mm）52.4m 污水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm）4.1m 污水管布設工（硬質塩化ビニル管 φ 200mm）8.1m 取水管布設工（ポリエチレン管 φ 100mm）7.9m 組立 1 号マンホール設置工 7箇所 マンホールトイレ設備工 18箇所 貯水槽設置工 1基 付帯工 1式											

変 更 理 由							
備 考							
地 区	県南(北本県土整備)		労務費補正	1.04	機械経費（賃料）補正	1.02	
単価適用年月	令和07年03月01日付 公共						
工 期	当初	自		至			
		日数					
	変更				至		
経費適用年月	公共 令和06年度						
主たる工種	下水道工事（ 2 ）						
施工地域	一般交通影響有り(2)-2						
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額			
	工 事 価 格						
	消 費 税 相 当 額						
	合 計						
請 負	工 事 価 格						
	消 費 税 相 当 額						
	合 計						
	請 負 増 減 額						
週休2日区分	4週8休補正(月単位)						

7-1 公共(補)マンホールトイレ設置工事 位置図



7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
下水道工事（ 2 ）01	1	式			
管路	1	式			
管きょ工（PRPφ400）	1	式			
管路土工	1	式			
管路掘削（バックホウ）	132.5	m ³			C 1 号
管路埋戻（再生砕石、タンバ）	30.9	m ³			C 2 号
管路埋戻（改良土、振動ローラ）	75.1	m ³			C 3 号
管路埋戻（改良土、タンバ）	3	m ³			C 4 号
管布設工	1	式			
リブ付硬質塩化ビニル管 φ400	52.4	m			C 5 号
マンホール用可とう継手φ400	10	個			C 6 号
埋設標識シート	52.4	m			C 7 号
管路土留工	1	式			
アルミ矢板土留 2.5m（2段）	56.9	m			C 8 号

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
管きょ工（VUφ200）	1	式			
管路土工	1	式			
管路掘削（バックホ）	12.8	m3			C 1 号
管路掘削（人力）	0.1	m3			C 9 号
管路基礎（再生砂、タンバ）	2.4	m3			C 10 号
管路埋戻（改良土、振動ローラ）	6.9	m3			C 3 号
管路埋戻（発生土、振動ローラ）	0.4	m3			C 11 号
管路埋戻（改良土、タンバ）	0.5	m3			C 4 号
管路埋戻（発生土、タンバ）	0.2	m3			C 12 号
管布設工	1	式			
硬質塩化ビニル管 VUφ200	8.1	m			C 13 号
マンホール用可とう継手φ200	2	個			C 14 号
埋設標識シート	8.1	m			C 7 号
管路土留工	1	式			

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
アルミ矢板土留 2.5m(2段)	6.8	m			C 15 号
管きょ工（PRPφ200）	1	式			
管路土工	1	式			
管路掘削（バックホ）	8.8	m ³			C 1 号
管路埋戻（再生砕石、タンバ）	1.8	m ³			C 16 号
管路埋戻（改良土、振動ローラ）	3.1	m ³			C 3 号
管路埋戻（発生土、振動ローラ）	1.4	m ³			C 11 号
管布設工	1	式			
リブ付硬質塩化ビニル管 φ200	4.1	m			C 17 号
マンホール用可とう継手φ200	2	個			C 18 号
埋設標識シート	4.1	m			C 7 号
管路土留工	1	式			
アルミ矢板土留 2.5m 支保1段	5	m			C 19 号
管きょ工（PEP φ100）	1	式			

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
管路土工	1	式			
管路掘削（バックホ）	11	m3			C 1 号
管路基礎（再生砂、タンバ）	1.9	m3			C 20 号
管路埋戻（改良土、振動ローラ）	7.4	m3			C 3 号
管布設工	1	式			
ポリエチレン管 φ100	7.9	m			C 21 号
EFベント（45°）両受	2	個			
EF継手工 1口継手	4	箇所			C 22 号
埋設標識シート	7.9	m			C 7 号
管路土留工	1	式			
アルミ矢板土留 2.0m 支保1段	2	m			C 23 号
アルミ矢板土留 2.5m 支保1段	6.3	m			C 19 号
アルミ矢板土留及び軽量金属支保工賃料	1	式			C 24 号
マンホール工	1	式			

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
組立マンホール工	1	式			
組立 1 号マンホール	1	式			C 25 号
マンホールトイレ工	1	式			
マンホールトイレ設備工	1	式			
トイレ立上り	18	箇所			C 26 号
排水部仕切弁 φ 200	1	箇所			C 27 号
取水部仕切弁 φ 100	1	箇所			C 28 号
取水部仕切弁 φ 100	1	箇所			C 29 号
給水口 φ 150	1	箇所			C 30 号
マンホールトイレ看板等資材	1	式			C 31 号
貯水槽工	1	式			
貯水槽設置工	1	式			
貯水槽材料	1	式			C 32 号
貯水槽据付工	1	式			C 33 号

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
貯水槽基礎工	1	式			C 34 号
貯水槽土工	1	式			C 35 号
貯水槽土留工	1	式			C 36 号
貯水槽削孔工	1	式			C 37 号
貯水槽給水	1	式			C 38 号
敷鉄板設置・撤去工	1	式			C 39 号
付帯工	1	式			
舗装撤去工	1	式			
As舗装版切断（t 15cm）	178	m			C 40 号
As舗装版破碎	501.7	m2			C 41 号
As殻運搬処理	25.1	m3			C 42 号
道路復旧工	1	式			
校内舗装部 路盤 25cm RC-40	89.6	m2			C 43 号
校内舗装部 路盤 6cm RC-40	14.1	m2			C 44 号

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
校内舗装部 不陸整正	391.4	m2			C 45 号
校内舗装部 表層 5cm 再生密粒度As	495.1	m2			C 46 号
車道舗装部 下層路盤 30cm RC-40	6.7	m2			C 47 号
車道舗装部 上層路盤 21cm RM-40	6.7	m2			C 48 号
車道舗装部 表層 4cm 再生密粒度As	6.7	m2			C 49 号
残土処分工	1	式			
発生土処理	43.1	m3			C 50 号
区画線工	1	式			
区画線（文字・記号 黄 幅15cm換算）	3	m			C 51 号
仮設工	1	式			
交通管理工	1	式			
交通誘導警備員B	1	式			C 52 号
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

本工事費内訳書					
費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
共通仮設費(積上げ)	1	式			
運搬費	1	式			
仮設材運搬費	30.305	t			C 53 号
技術管理費	1	式			
土壌分析試験費	1	式			C 54 号
共通仮設費(率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			一般交通影響有り(2)-2
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			一般交通影響有り(2)-2
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			金銭的保証を必要とする
(内 契約保証補正加算額)					
工事価格	1	式			
消費税等相当額	1	式			

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

本工事費内訳書

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 3 号 C 代価					
管路埋戻（改良土、振動ローラ）					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離4.9km	1.25	m3			E 1 号
石灰改良費 最大粒径20mm(第1～第3種建設発生土)	1.25	m3			
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離4.9km	1.25	m3			E 1 号
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-5型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			単 2 号
振動ローラ運転		日			D 2 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 4 号 C 代価					
管路埋戻（改良土、タンパ）					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離4.9km	1.25	m3			E 1 号
石灰改良費 最大粒径20mm(第1～第3種建設発生土)	1.25	m3			
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離4.9km	1.25	m3			E 1 号
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-5型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			D 3 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 11 号 C 代価					
管路埋戻（発生土、振動ローラ）					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E 2 号
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E 2 号
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			単 2 号
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1.11	m3			P 2 号
振動ローラ運転		日			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 12 号 C 代価					
管路埋戻（発生土、タンバ）					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E 2 号
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E 2 号
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1.11	m3			P 2 号
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-5型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			単 4 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 21 号 C 代価					
ポリエチレン管 φ100					
10 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
ポリエチレン管 φ100	10	m			
配管工		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 22 号 C 代価					
EF継手工 1口継手					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
配管工		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （率+丸め）		%			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 23 号 C 代価					
アルミ矢板土留 2.0m 支保1段					
1 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.0m以下	1	m			D 11 号
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.0m以下	1	m			D 12 号
土留支保工(軽量金属支保工) 1段 2.0m以下	1	m			単 5 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 25 号 C 代価					
組立 1 号マンホール					
1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
人孔蓋及び口環 T-25、φ600、圧力開放型、鍵付き蝶番付き	1	組			
人孔蓋及び口環 T-14、φ600、圧力開放型、鍵付き蝶番付き	6	組			
口環変形防止調整金具 25mm ボルト、ナット	4	組			
口環変形防止調整金具 45mm ボルト、ナット	3	組			
人孔蓋及び口環（オプション類） ロック付転落防止用梯子（φ600）	6	個			
調整リング100 φ600×100	4	個			
調整リング150 φ600×150	5	個			
斜壁ブロック（1号）450 φ600×900×h450	7	個			
躯体ブロック（1号）1200 φ900×h1200	1	個			
躯体ブロック（1号）1500 φ900×h1500	6	個			
底部工（1号） 砕石基礎20cm、底板7'ロック、インバート仕上げ	7	箇所			D 13 号
底部工（既存 1 号） インバート仕上げ	1	箇所			D 14 号
組立マンホール設置工 1号（900mm）3m以下	7	箇所			代 3 号
1 号組立マンホール削孔費 接続管種 塩ビ管φ400	4	箇所			

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 25 号 C 代価 組立 1 号マンホール (続 き) 1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
1 号組立マンホール削孔費 接続管種 塩ビ 管φ125	1	箇所			
1 号組立マンホール削孔費 接続管種 塩ビ 管φ150	1	箇所			
1 号組立マンホール削孔費 接続管種 塩ビ 管φ200	3	箇所			
計					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 26 号 C 代価 トイレ立上り					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
トイレ用鉄蓋 φ 300 T-14 台座付き	1	個			
硬質塩化ビニル管（薄肉管） VU-200	1.42	m			
硬質塩化ビニル内蓋 φ 200用	1	個			
リブ管用90°自在支管 PRP用 φ 400-200	1	個			
基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下	0.18	m ²			P 3 号
鋳鉄製防護蓋設置費(手間のみ) (小型マンホール工)	1	箇所			4週8休補正(月単位)
立上り管設置工 H=1.5m以下	1	箇所			D 15 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 27 号 C 代価					
排水部仕切弁 φ200					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
仕切弁用鉄蓋 φ300 T-14 台座付き	1	個			
硬質塩化ビニル管（薄肉管） VU-200	1.46	m			
硬質塩化ビニル内蓋 φ200用	1	個			
ソフトシール仕切弁 キャップ式 外ねじ式 F型 φ200	1	基			
MFジョイント（RR-MFジョイント） φ200	2	個			
中間軸 オールステンレス製H=0.6m	1	本			
中間軸振れ止め φ200用	1	個			
基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下	0.18	m ²			P 3 号
鋳鉄製仕切弁設置工 φ200	1	基			D 16 号
立上り管設置工 H=1.5m以下	1	箇所			D 15 号
鋳鉄製防護蓋設置費(手間のみ) (小型マンホール工)	1	箇所			4週8休補正(月単位)
計					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 28 号 C 代価					
取水部仕切弁 φ100					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
仕切弁用鉄蓋 φ300 T-14 台座付き	1	個			
硬質塩化ビニル管（薄肉管） VU-200	1.32	m			
硬質塩化ビニル内蓋 φ200用	1	個			
PE挿し口付きメタルシート仕切弁 φ100 内ねじ	1	基			
EFソケット φ100	2	個			
ポリエチレン管継手工 φ100 EF接合	2	箇所			D 17 号
中間軸 オールステンレス製H=1.0m	1	本			
中間軸振れ止め φ200用	1	個			
基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下	0.18	m ²			P 3 号
鋳鉄製仕切弁設置工 φ100	1	基			D 18 号
立上り管設置工 H=1.5m以下	1	箇所			D 15 号
鋳鉄製防護蓋設置費(手間のみ) (小型マンホール工)	1	箇所			4週8休補正(月単位)
計					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 29 号 C 代価					
取水部仕切弁 φ100					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
仕切弁用鉄蓋 φ300 T-14 台座付き	1	個			
硬質塩化ビニル管（薄肉管） VU-200	1.31	m			
硬質塩化ビニル内蓋 φ200用	1	個			
ソフトシール仕切弁 キャップ式 外ねじ式 F型 φ100	1	基			
EFフランジ短管 水道形 φ100mmPE	2	個			
ポリエチレン管継手工 φ100 EF接合	2	箇所			D 17 号
中間軸 オールステンレス製H=0.7m	1	本			
中間軸振れ止め φ200用	1	個			
基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下	0.18	m ²			P 3 号
鋳鉄製仕切弁設置工 φ100	1	基			D 18 号
立上り管設置工 H=1.5m以下	1	箇所			D 15 号
鋳鉄製防護蓋設置費(手間のみ) (小型マンホール工)	1	箇所			4週8休補正(月単位)
計					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 30 号 C 代価					
給水口 φ150					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
給水口用鉄蓋 φ 300 T-14 台座付	1	個			
硬質塩化ビニル管（薄肉管） VU-150	1.71	m			
硬質塩化ビニル内蓋 φ 150用	1	個			
VU90°曲管 φ 150	1	個			
基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下	0.19	m ²			P 3 号
立上り管設置工 H=1.5m以下	1	箇所			D 15 号
鋳鉄製防護蓋設置費(手間のみ) (小型マンホール工)	1	箇所			4週8休補正(月単位)
マンホール用可とう継手 塩ビ管用 φ 150	1	個			
計					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 32 号 C 代価 貯水槽材料					
1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
貯水槽 車道用 20t	1	基			
鉄蓋 φ 600	1	組			
梯子	1	個			
各種部品 PCより線、定着具、目地材	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 33 号 C 代価 貯水槽据付工					
1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 34 号 C 代価 貯水槽基礎工					
1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
砕石基礎工(機械施工)	3.2	m3			D 19 号
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	2.6	m3			P 4 号
モルタル練 高炉	0.3	m3			P 5 号
型枠 一般型枠 均しコンクリート	6.5	m2			P 6 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 35 号 C 代価					
貯水槽土工					
(,) 1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
機械掘削工(バックホウ) 加-5型 0.45m3	86.3	m3			D 20 号
機械投入埋戻工（改良土）	41.7	m3			D 21 号
発生土処理	34.2	m3			D 22 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 36 号 C 代価					
貯水槽土留工					
1 式 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 鋼矢板 型 圧入長4.5m	60	枚			代 4 号
鋼矢板引抜き 陸上施工 鋼矢板 型 引抜長4.5m	60	枚			代 5 号
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 陸上施工 鋼矢板 型	1	回			代 6 号
切梁・腹起し設置・撤去	2.4	t			代 7 号
鋼材質料（鋼矢板）	1	式			
鋼材質料（支保工）	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 1 号 D代価 機械掘削工(バックホウ) ｸｰﾗ型 0.28m3 100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 ｸｰﾗ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 バックホウ規格 ｸｰﾗ型 0.28m3			[X] = 3	バックホウ規格区分 排対型:2次基準	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 2 号 D代価					
振動ローラ運転					
1 日 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
振動ローラ(舗装用)[ﾊﾞﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式] 運転質量 0.8～1.1t		日			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
軽油		l			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 3 号 D代価 機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:砂質土 100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンバ締固め	100	m3			P 18 号
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4 土質区分 砂質土 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3 埋戻土数量			[B] = 1 [DS] = 13	バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3 骨材区分 発生土	
			[D] = 100.000 m3	タンバ締固め数量	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 4 号 D代価 リブ付硬質塩化ビニル管布設工 呼び径400mm 10 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転(クレーン機能付)(賃料) 加-5型 山積0.28m3(平積0.2)		日			
諸 雑 費 (率 + 丸 め)		%			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 呼び径 400mm					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 6 号 D代価					
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.5m以下					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3 掘削深 2.5m以下 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準			[B] = 3	バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 7 号 D代価					
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.5m以下					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3 掘削深 2.5m以下			[B] = 1	引抜工機種	トラッククレーン油圧伸縮ジブ 4.9t

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 8 号 D代価					
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:砂					
100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンバ締固め	100	m3			P 18 号
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3 土質区分 砂 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3 埋戻土数量			[B] = 1 [DS] = 2	バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3 骨材区分 再生砂	
			[D] = 100.000 m3	タンバ締固め数量	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 10 号 D代価					
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:け質土					
100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンバ締固め	100	m3			P 18 号
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 土質区分 け質土 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3 埋戻土数量			[B] = 1 [DS] = 8	バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3 骨材区分 再生切込砕石	
			[D] = 100.000 m3	タンバ締固め数量	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 11 号 D代価					
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.0m以下					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 掘削深 2.0m以下 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準			[B] = 3	バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 12 号 D代価					
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.0m以下					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 掘削深 2.0m以下			[B] = 1	引抜工機種	トラッククレーン油圧伸縮ジブ 4.9t

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 13 号 D代価					
底部工（1号） 砕石基礎20cm、底板ブロック、インポート仕上げ					
7 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
底板ブロック（1号） φ 1100 × h 130	7	個			
再生クラッシャーラン RC-40	1.6	m3			
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	1.7	m3			P 19 号
モルタル上塗り(配合1:2)(マンホール用) 10mm厚さ20mm	8.1	m2			E 3 号
モルタル練 高炉	0.16	m3			P 5 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 14 号 D代価					
底部工（既存1号）インレット仕上げ					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.07	m3			P 19 号
モルタル上塗工(配合1:2)(マンホール用) モルタル厚さ20mm	0.74	m2			E 3 号
モルタル練 高炉	0.01	m3			P 5 号
マンホール鋼製型枠工	0.28	m2			E 4 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 15 号 D代価 立上り管設置工 H=1.5m以下 1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （率+丸め）		%			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 16 号 D代価					
鑄鉄製仕切弁設置工 φ200					
1 基 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
配管工		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
クレーン装置付トラック運転 ベーストラック4～4.5t積 2.9t吊		時間			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 17 号 D代価					
ポリエチレン管継手工 φ100 EF接合					
1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
配管工		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （率+丸め）		%			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 19 号 D 代価					
砕石基礎工(機械施工)					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
再生クラッシャーラン RC-40	1.2	m3			
砕石基礎設置 機械施工	1	m3			代 12 号
計					
単位当たり					
[条件] [SA] = 6 骨材区分 再生切込砕石 [b] = 1 時間制約 時間制約無			[a] = 2 [c] = 1	施工規模 施工規模10m3未満 夜間作業 夜間作業無	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 20 号 D代価					
機械掘削工(バックホウ) ｸｰﾗ型 0.45m3					
100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 ｸｰﾗ型 山積0.45m3(平積0.35)		時間			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3 バックホウ規格 ｸｰﾗ型 0.45m3			[X] = 3	バックホウ規格区分 排対型:2次基準	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 21 号 D代価					
機械投入埋戻工（改良土）					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離4.9km	1.25	m3			E 1 号
石灰改良費 最大粒径20mm(第1～第3種建設発生土)	1.25	m3			
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離4.9km	1.25	m3			E 1 号
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-5型 0.45m3 土質区分:砂質土	1	m3			D 25 号
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 25 号 D代価					
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.45m3 土質区分:砂質土					
100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.45m3(平積0.35)		時間			
タンバ締固め	100	m3			P 18 号
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4 土質区分 砂質土 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3 埋戻土数量			[B] = 3 [DS] = 13	バックホウ規格 加-ラ型 0.45m3 骨材区分 発生土	
			[D] = 100.000 m3	タンバ締固め数量	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 3 号 E 代価 モルタル上塗り(配合1:2)(マンホール用) 外厚さ20mm 1 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
左官		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 配合比 1:2			[B] = 20.000 mm		外厚さ

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 4 号 E 代価 マンホール鋼製型枠工 10 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
型枠工		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （率+丸め）		%			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 1 号 単価表 機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:け質土 100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンバ締固め	100	m3			P 18 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 2 号 単価表 機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:砂質土 100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンバ締固め	1	m3			P 18 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 3 号 単価表 土留支保工(軽量金属支保工) 2段 3.5m以下 100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 4 号 単価表 機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:砂質土 100 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間			
タンバ締固め	100	m3			P 18 号
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 5 号 単価表					
土留支保工(軽量金属支保工) 1段 2.0m以下					
100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 4 号 代価表					
鋼矢板圧入(Nmax 25) 陸上施工 鋼矢板 型 圧入長4.5m					
10 枚 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
とび工		人			4週8休補正(月単位)
油圧式杭圧入引抜機運転 エンジン式エット800kN		日			
ラフテレーンクレーン運転 油圧伸縮ジブ型25t吊		日			
諸 雑 費 （率+丸め）		%			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 施工場所 陸上 [C] = 4.500 m 圧入長 [X] = 6 油圧式杭圧入引抜機規格区分 排対型:2014年規制			[B] = 1 [X2] = 4	鋼矢板型式 鋼矢板 型 ラフテレーンクレーン規格区分 排対型:3次基準	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 5 号 代価表					
鋼矢板引抜き 陸上施工 鋼矢板 型 引抜長4.5m					
10 枚 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
とび工		人			4週8休補正(月単位)
油圧式杭圧入引抜機運転 エンジン式エット800kN		日			
ラフテレーンクレーン運転 油圧伸縮ジブ型25t吊		日			
諸 雑 費 （ 率 + 丸 め ）		%			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 施工場所 陸上 [C] = 4.500 m 引抜長 [X2] = 6 油圧式杭圧入引抜機規格区分 排対型:2014年規制			[B] = 1 [X] = 3	鋼矢板型式 鋼矢板 型 ラフテレーンクレーン規格区分 排対型:2次基準	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 6 号 代価表					
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 陸上施工 鋼矢板 型					
1 回 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
とび工		人			4週8休補正(月単位)
油圧式杭圧入引抜機運転 エンジン式エイト800kN		日			
ラフテレーンクレーン運転 油圧伸縮ジブ型25t吊		日			
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 作業区分 圧入(Nmax 25) [C] = 1 施工場所 陸上 [X] = 6 油圧式杭圧入引抜機規格区分 排対型:2014年規制			[B] = 1 [X2] = 4	鋼矢板型式 鋼矢板 型 ラフテレーンクレーン規格区分 排対型:3次基準	

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 7 号 代価表					
切梁・腹起し設置・撤去					
10 t 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
とび工		人			4週8休補正(月単位)
溶接工		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （ 率 + 丸め）		%			
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
とび工		人			4週8休補正(月単位)
溶接工		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （ 率 + 丸め）		%			
計					
単位当たり					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 8 号 代価表					
敷鉄板設置・撤去					
100 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
とび工		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
バックホウ運転(クレーン機能付)(賃料) 加-5型 山積0.8m3(平積0.6)		日			
諸 雑 費 (率 + 丸め)		%			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 3 作業区分 設置・撤去					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 10 号 代価表					
区画線設置 溶融式手動 矢印・記号・文字15cm 塗布厚1.5mm 黄 鉛・ｸﾞﾗｽﾌﾘｰ					
1,000 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200	m			4週8休補正(月単位)
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 黄 鉛・ﾌﾘｰ	684	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	30	kg			
接着用プライマー 区画線用	30	kg			
軽油		l			
諸 雑 費 (率+丸め)		%			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 夜間作業の有無 夜間作業無 [C] = 13 規格・仕様区分 矢印・記号・文字15cm換算 [E] = 1 塗布厚 塗布厚1.5mm [F] = 1 排水性舗装に施工する場合の補正 排水性舗装補正無 [H] = 1 溶融式塗料規格 含有量15～18% [Q] = 1 塗料計上区分 塗料計上する [L] = 0.000 kg・l 塗料使用量 [K] = 1 プライマー規格 アスファルト舗装 [S] = 1 ガラスビーズ計上区分 ガラスビーズ計上する [U] = 1 軽油計上区分 軽油計上する [V] = 1 費用の内訳 全ての費用					
[B] = 1 施工方法区分 溶融式手動 [D] = 3 時間的制約の有無 時間制約無 [G] = 1 未供用区間の場合の補正 未供用区間補正無 [I] = 3 ペイント式塗料規格 溶融式の場合 [J] = 2 塗料区分 黄 鉛・ｸﾞﾗｽﾌﾘｰ [R] = 1 プライマー計上区分 プライマー計上する [N] = 0.000 kg プライマー使用量 [M] = 0.000 kg ガラスビーズ使用量 [P] = 0.000 l 軽油使用量					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 11 号 代価表					
交通誘導警備員 B					
1 人日 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
交通誘導警備員 B		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [B] = 2 交通誘導警備員区分 交通誘導警備員B					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 2 号 施工パッケージ 積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準) 1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
バックホウ 排対型:2次基準 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)						
【労務】						
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
軽油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 4	作業内容 小規模(標準)		

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 3 号 施工パッケージ 基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生クラッシャーラン RC-40						
軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 4 号 施工パッケージ コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
生コンクリート 24-12-25(20) 高炉 【55%以下】						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物 [N1] = 23 コンクリート規格 24-12-25(20) 高炉 W/C55%以下 [J7] = 2 現場内小運搬の有無 無し [N3] = 1 生コン夜間割増 夜間割増なし				[J9] = 3 打設工法 人力打設 [J5] = 1 養生工の種類 養生無し [JB] = 1 費用の内訳 全ての費用 [N4] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし		

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 5 号 施工パッケージ モルタル練 高炉 1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
セメント（高炉B） 25kg袋入						
コンクリート用骨材 砂 洗い細目						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2 セメント種類 高炉			[J3] = 1	費用の内訳 全ての費用		

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 7 号 施工パッケージ コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径100mm以上110mm未満 1 孔 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
コンクリート穿孔機[電動式コア・リングマシン] 簡易仕様型 最大穿孔径φ25						
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 3KVA						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
ダイヤモンドビット 110mm スタンダード						
ガソリン レギュラー						
その他(材料)						
【端数調整】						

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 8 号 施工パッケージ 舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下 1 m 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
コンクリートカッタ[パフォーム式・湿式] 径φ56cm 切削深20cm級 超低騒音型						
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
普通作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
コンクリートカッタ（ブレッド） 径18インチ						
ガソリン レギュラー						
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 舗装版種別 アスファルト舗装版 [J5] = 1 費用の内訳 全ての費用			[J2] = 1 アスファルト舗装版厚 15cm以下			

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 9 号 施工パッケージ 舗装版破碎積込(電線共同溝工) 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
バックホ(ク-ラ)[超小旋回型・ク-ン機能付] 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊						4週8休補正(月単位)
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
軽油						
【端数調整】						

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 10 号 施工パッケージ 運搬(電線共同溝工) アスファルト塊 運搬距離3.5km以下 1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
ダンプトラック ワロード・ディーゼル 4t 積級						
【労務】						
運転手(一般)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
軽油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2 積載区分 アスファルト塊 [J4] = 3 運搬距離 3.5km以下			[J2] = 2	DID区間の有無 有		

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 11 号 施工パッケージ 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚250mm 2層施工 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生クラッシャーラン RC-40						
軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 12 号 施工パッケージ 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚60mm 1層施工 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生クラッシャーラン RC-40						
軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 13 号 施工パッケージ 上層路盤(歩道部) 全仕上り厚0mm 1層施工 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生粒度調整碎石 RM-40						
軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 14 号 施工パッケージ 表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(13) 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅1.4～3.0m						4週8休補正(月単位)
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
タイヤローラ[普通型] 運転質量3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)						
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用						

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 15 号 施工パッケージ 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚300mm 2層施工 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生クラッシャーラン RC-40						
軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 16 号 施工パッケージ 上層路盤(歩道部) 全仕上り厚210mm 2層施工 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3～4t						4週8休補正(月単位)
その他(機械)						
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生粒度調整碎石 RM-40						
軽油						
その他(材料)						
【端数調整】						

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 17 号 施工パッケージ 表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚40mm 再生密粒度アスコン(13) 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t						
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg						
その他(機械)						
【労務】						
特殊作業員						4週8休補正(月単位)
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)						
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用						
ガソリン レギュラー						
軽油						

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 18 号 施工パッケージ タンバ締固め							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
タンバ及びランマ 質量 60～80kg						4週8休補正(月単位)	
【労務】							
特殊作業員						4週8休補正(月単位)	
普通作業員						4週8休補正(月単位)	
【材料】							
ガソリン レギュラー							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 費用の内訳 全ての費用							

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

第 19 号 施工パッケージ							コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物		1 m3 当り	
名 称 ・ 規 格		金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準			
【労務】										
普通作業員							4週8休補正(月単位)			
特殊作業員							4週8休補正(月単位)			
土木一般世話役							4週8休補正(月単位)			
その他(労務)										
【材料】										
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】										
【端数調整】										
[条件]										
[J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物					[J9] = 3 打設工法 人力打設					
[N1] = 42 コンクリート規格 18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下					[J5] = 2 養生工の種類 一般養生					
[J7] = 2 現場内小運搬の有無 無し					[JB] = 1 費用の内訳 全ての費用					
[N3] = 1 生コン夜間割増 夜間割増なし					[N4] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし					

7 - 1 公共（補）マンホールトイレ設置工事

[illegible]

調 書		
管きょ工 φ 400mm PRP		
管きょ工 管路土工		
管路掘削(バックホウ)		132.5 m³
砕石基礎		30.9 m³
管路埋戻(改良土、振動ローラ)		75.1 m³
管路埋戻(改良土、タンパ)		3.0 m³
管きょ工 管布設工		
リブ付硬質塩化ビニル管		52.4 m
マンホール用可とう継手		10 個
埋設標識シート敷設工		52.4 m
管きょ工 管路土留工		
アルミ矢板土留 2.5m 支保工 2段		56.9 m

調 書		
管きょ工 φ 200mm VU		
管きょ工 管路土工		
管路掘削(バックホウ)		12.8 m ³
管路掘削(人力掘削)		0.1 m ³
砂基礎		2.4 m ³
管路埋戻(改良土、振動ローラ)		6.9 m ³
管路埋戻(発生土、振動ローラ)		0.4 m ³
管路埋戻(改良土、タンバ)		0.5 m ³
管路埋戻(発生土、タンバ)		0.2 m ³
管きょ工 管布設工		
硬質塩化ビニル管		8.1 m
マンホール用可とう継手		2 個
埋設標識シート敷設工		8.1 m

[illegible]

調 書		
管きょ工 φ 200mm PRP		
管きょ工 管路土工		
管路掘削(バックホウ)		8.8 m ³
砕石基礎		1.8 m ³
管路埋戻(改良土、振動ローラ)		3.1 m ³
管路埋戻(発生土、振動ローラ)		1.4 m ³
管きょ工 管布設工		
リブ付硬質塩化ビニル管		4.1 m
マンホール用可とう継手		2 個
埋設標識シート敷設工		4.1 m
管きょ工 管路土留工		
アルミ矢板土留 2.5m 支保工 1段		5.0 m

調 書		
管きょ工 φ 100mm PEP		
管きょ工 管路土工		
管路掘削(バックホウ)		11.0 m ³
砂基礎		1.9 m ³
管路埋戻(改良土、振動ローラ)		7.4 m ³
管きょ工 管布設工		
ポリエチレン管		7.9 m
EFベント(45°)両受		2 個
EF継手工 1口継手		4 箇所
埋設標識シート敷設工		7.9 m
管きょ工 管路土留工		
アルミ矢板土留 2.0m 支保工 1段		2.0 m
アルミ矢板土留 2.5m 支保工 1段		6.3 m

[illegible]

調 書		
マンホール工		
組立マンホール工		
組立1号マンホール	組立1号マンホール集計表	1 式
マンホールトイレ工		
マンホールトイレ設備工		
トイレ立上り		18 箇所
仕切弁 φ 200		1 箇所
仕切弁 φ 100		2 箇所
給水口 φ 150		1 箇所
マンホールトイレ看板等資材		1 式
貯水槽設置工		
貯水槽材料		1 式
貯水槽据付工		1 式

調 書		
貯水槽基礎工		1 式
貯水槽土工		1 式
貯水槽土留工		1 式
貯水槽削孔工		1 式
貯水槽給水		1 式
敷鉄板設置・撤去工		1 式
付帯工		
舗装撤去工		
As舗装版切断 (t≦15cm)		178.0 m
As舗装版破碎 (t≦10cm)		501.7 m ²

調					書
As殻運搬処理					25.1 m³
舗装復旧工					
校内舗装 路盤 t=25cm	再生切碎(RC-40)				89.6 m²
校内舗装 路盤 t=6cm	再生切碎(RC-40)				14.1 m²
校内舗装 不陸整正工					391.4 m²
校内舗装 表層 t=5cm	再生密粒As				495.1 m²
市道車道 下層路盤 t=30cm	再生切碎(RC-40)				6.7 m²
市道車道 上層路盤 t=21cm	再生粒調(RM-40)				6.7 m²
市道車道 表層 t=4cm	再生密粒度As				6.7 m²
残土処分工					
発生土処理	PRP400 35.0	VU200 2.9	PRP200 3.4	PE100 1.8	43.1 m³
区画線工					
区画線工(文字・記号 幅15cm換算 黄)					3.0 m

マ ン ホ ー ル 工 調 書		
マンホール工 組立マンホール工 1号マンホール		
人孔蓋及び口環	T-25	1 組
人孔蓋及び口環	T-14	6 組
口環変形防止調整金具25mm		4 組
口環変形防止調整金具45mm		3 組
ロック付転落防止用梯子(φ 600)		6 個
調整リング φ 600×h100		4 個
調整リング φ 600×h150		5 個
斜壁ブロック(1号) φ 600×900×h450		7 個
躯体ブロック(1号) φ 900×h1200		1 個
躯体ブロック(1号) φ 900×h1500		6 個
底部工(1号) 砕石基礎20cm、底版ブロック、インバート仕上げ		7 箇所
底部工(既設1号)インバート仕上げ		1 箇所

[illegible]

管渠布置一览表	
管渠名称	雨水管渠
管渠编号	1-1
管渠长度	100m
管渠管径	1000mm
管渠坡度	0.003
管渠材料	钢筋混凝土
管渠施工	2010年
管渠维护	2010年
管渠备注	

[illegible]

[illegible][illegible]

管渠土工（校内舗装部）

マンホールNo	H	W	2
A-2 ~ A-3	掘削深 = 2.17 m	掘削幅 = 1.10 m	
		L	
		延長 = 2.80 m	

Technical drawing of a road cross-section showing a 1.2m wide, 1.25m high excavation. The drawing includes dimensions for the excavation width (W), height (h), and various layers: 5cm AS 5cm regenerative fine aggregate, 25cm regenerative cut-and-fill gravel, improved soil with vibration roller, improved soil with tamper, 100mm regenerative cut-and-fill gravel, 420mm PRP 400, and 100mm regenerative cut-and-fill gravel base. The total height is 1250mm, and the total width is 1200mm.

Dimensions and layers:

- Excavation width: W
- Excavation height: $h = 1.250 \text{ m}$
- Excavation width: $a = 1.200 \text{ m}$
- Excavation width: $b = 0.050 \text{ m}$
- Layers (from top to bottom):
 - 再生密粒度AS 5cm
 - 再生切込碎石 25cm
 - 改良土埋戻工 振動ローラ使用
 - 改良土埋戻工 タンパ使用
 - 再生切込碎石 100
 - PRP $\phi 400$ 420
 - 再生切込碎石基礎 100

[illegible]

管渠土工 (校内舗装部)

マンホールNo

H

W

3

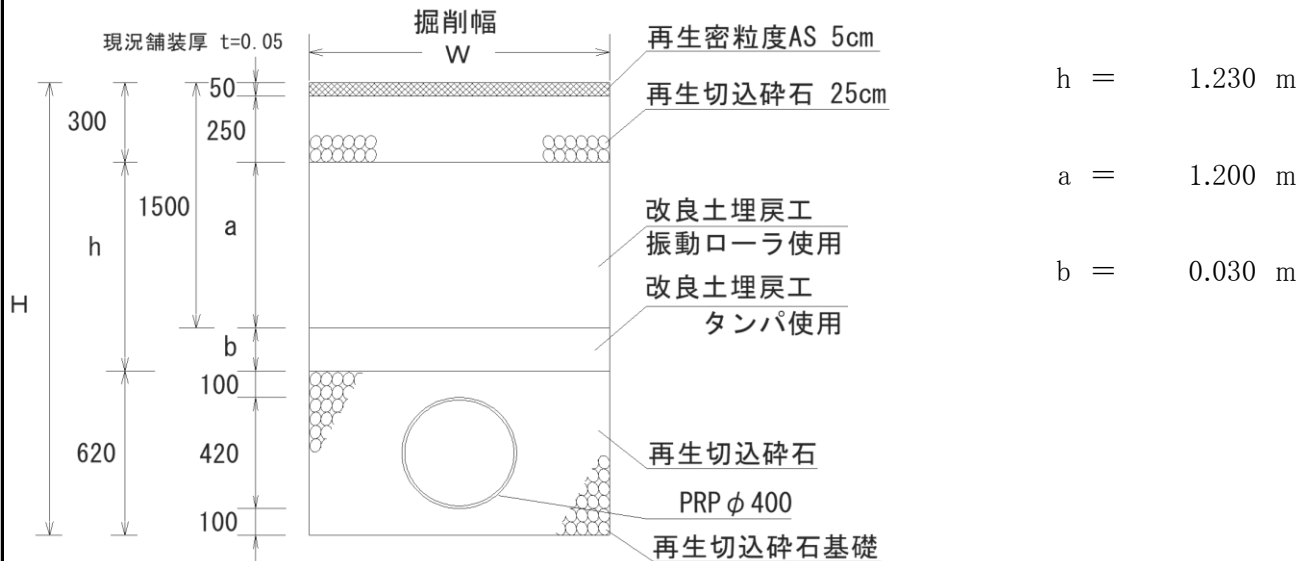
A-3 $\sim$

A-4

掘削深 = 2.15 m 掘削幅 = 1.10 m

L

延長 = 23.70 m

[illegible]

管渠土工 (校内舗装部)

マンホールNo

H

W

4

A-4 $\sim$

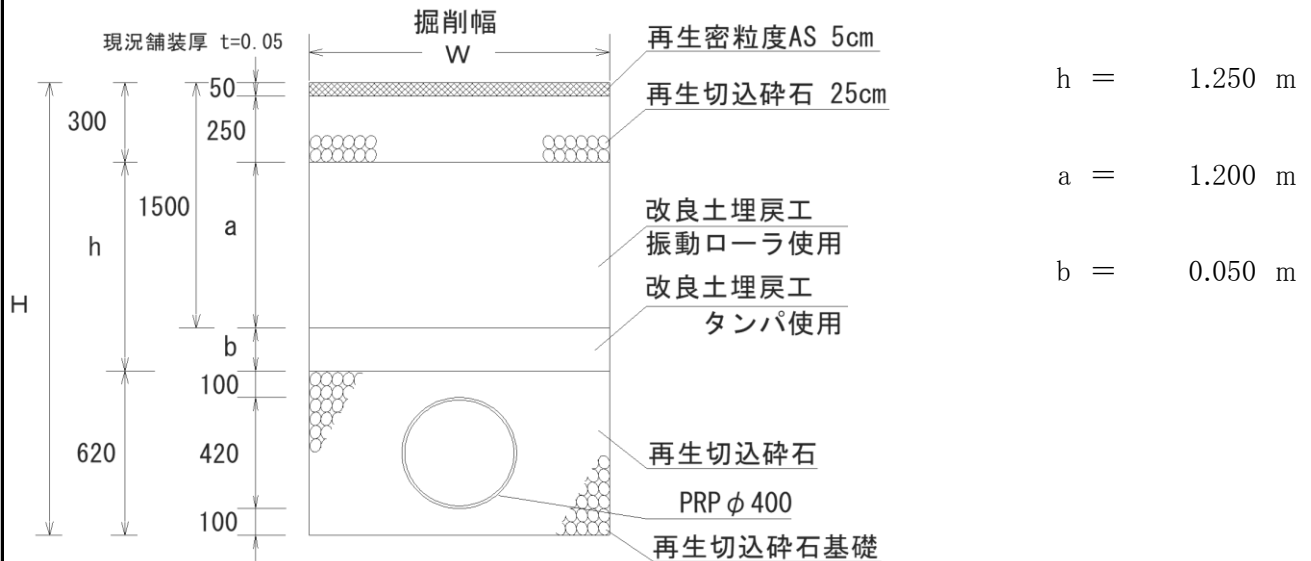
A-5

掘削深 = 2.17 m

掘削幅 = 1.10 m

L

延長 = 8.00 m

[illegible]

管渠土工 (校内舗装部)

マンホールNo

H

W

5

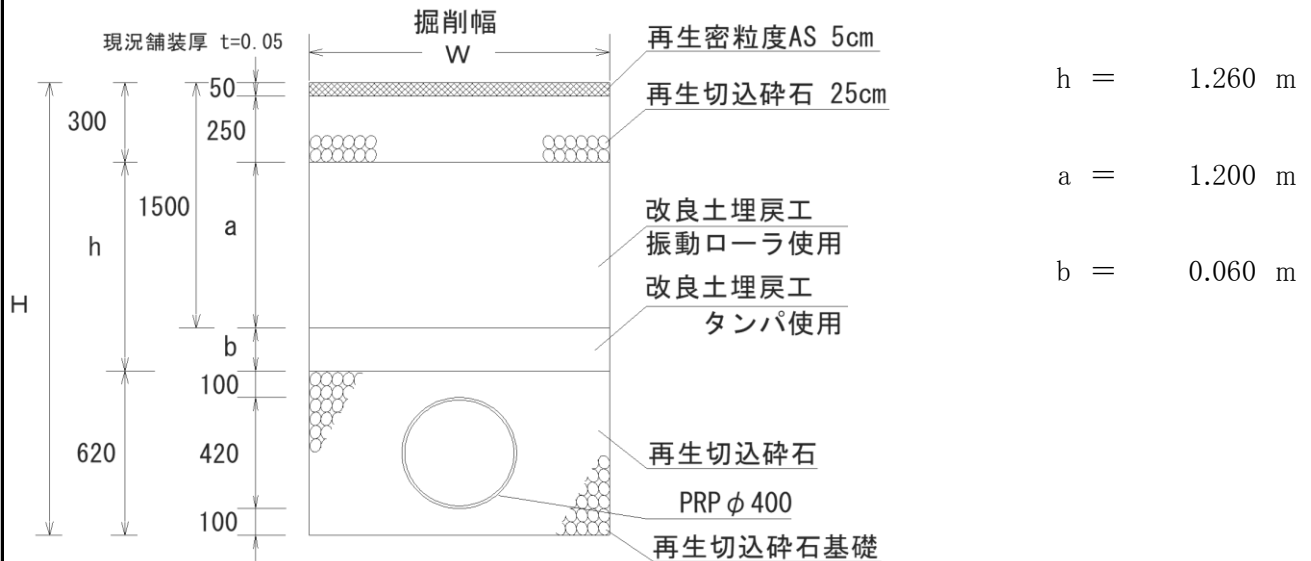
A-5 ~

1-1

掘削深 = 2.18 m 掘削幅 = 1.10 m

L

延長 = 12.30 m

[illegible]

[illegible]

管	渠	布	設	一	覽	表
---	---	---	---	---	---	---

[illegible]

管渠土工（校内舗装部）

マンホールNo	H	W	1
1-1 ~ 2-1	掘削深 = 2.03 m	掘削幅 = 0.95 m	

現況鋪裝厚 $t=50$  L
延長 = 4.80 m

Technical drawing of a wall section showing a brickwork pattern. The drawing includes vertical dimensions of 300 and 250. The wall is composed of bricks with mortar joints. A diagonal line indicates a break in the wall.

600	改良土埋戻工	1.300
-----	--------	-------

1	a	振動ローラー使用	$a = 1.200$
h			$h = 0.400$

改良土埋戻工
タンパ使用

[illegible]

管渠土工（市道車道部）

マンホールNo

H

W

2

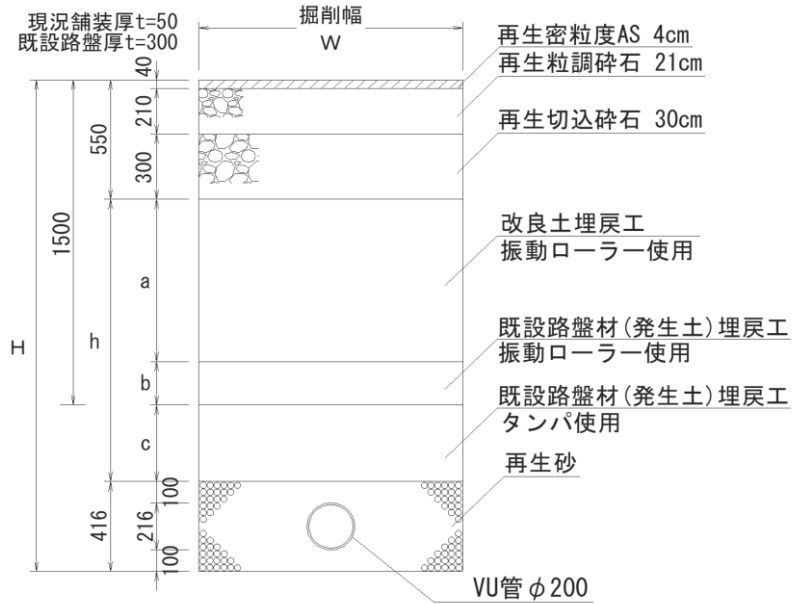
1-1 ~ 2-1

掘削深 = 2.03 m 掘削幅 = 0.95 m

L

延長 = 2.00 m

現況舗装厚t=50
既設路盤厚t=300



h = 1.064

a = 0.764

b = 0.186

c = 0.114

種 別	計 算 式				
掘削	(掘削深 2.030	舗装厚 - 0.050	掘削幅 × 0.950	延長 × 2.000	= 3.762 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.764	掘削幅 × 0.950	延長 × 2.000	=	1.452 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 0.186	掘削幅 × 0.950	延長 × 2.000	=	0.353 m3
発生土埋戻工 タンパ	埋戻し深さ 0.114	掘削幅 × 0.950	延長 × 2.000	=	0.217 m3
管上10cmまで 再生切込碎石埋戻工 タンパ	0.416	掘削幅 × 0.950	管外径 -(0.216	管外径 × 0.216 × 3.14	／
	4	断面積)= 0.359	断面積 0.359	延長 × 2.000	= 0.718 m3

管渠土工 (市道側溝部・校内門扉部)

マンホールNo

H

W

3

 $1-1 \sim$

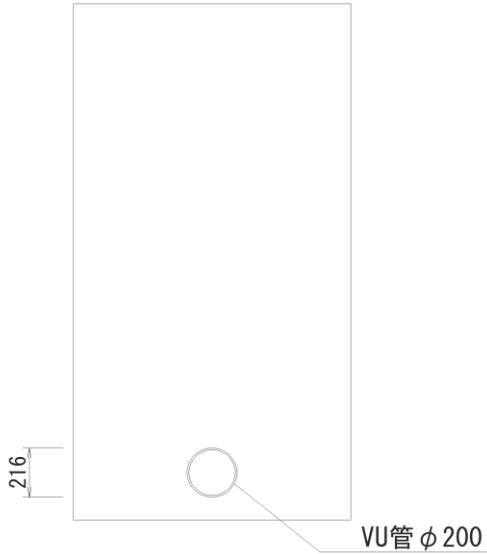
2-1

掘削深 = 2.03 m

掘削幅 = 0.95 m

L

延長 = 2.20 m

[illegible]

[illegible]

管渠土工 (車道)

マンホールNo

H

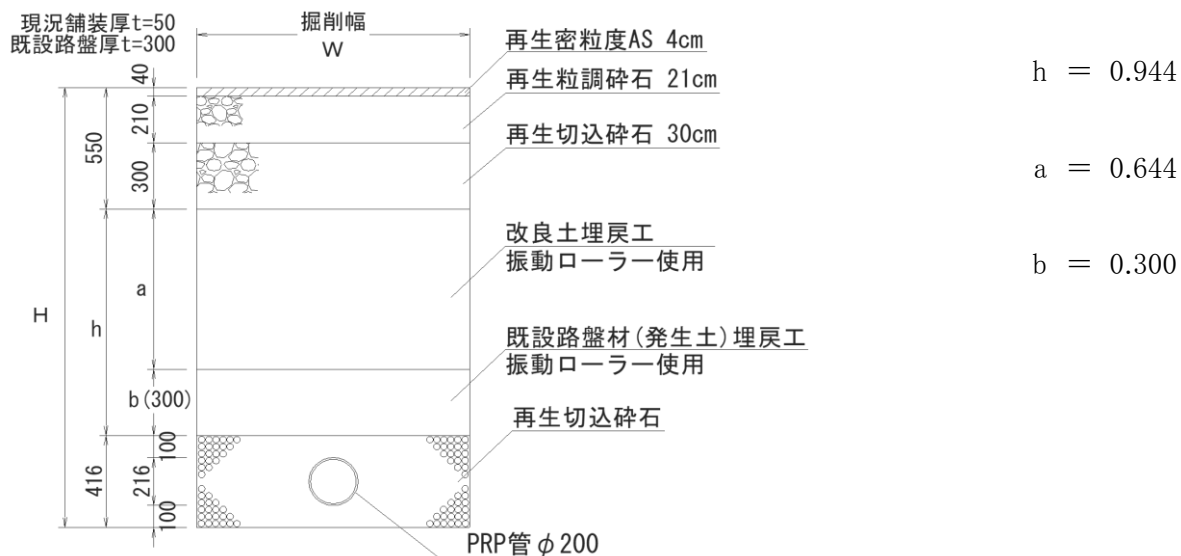
W

1

2-1 ~ (既設)574-2 掘削深 = 1.91 m 掘削幅 = 0.95 m

L

延長 = 5.00 m

[illegible]

[illegible]

管渠布置一览表

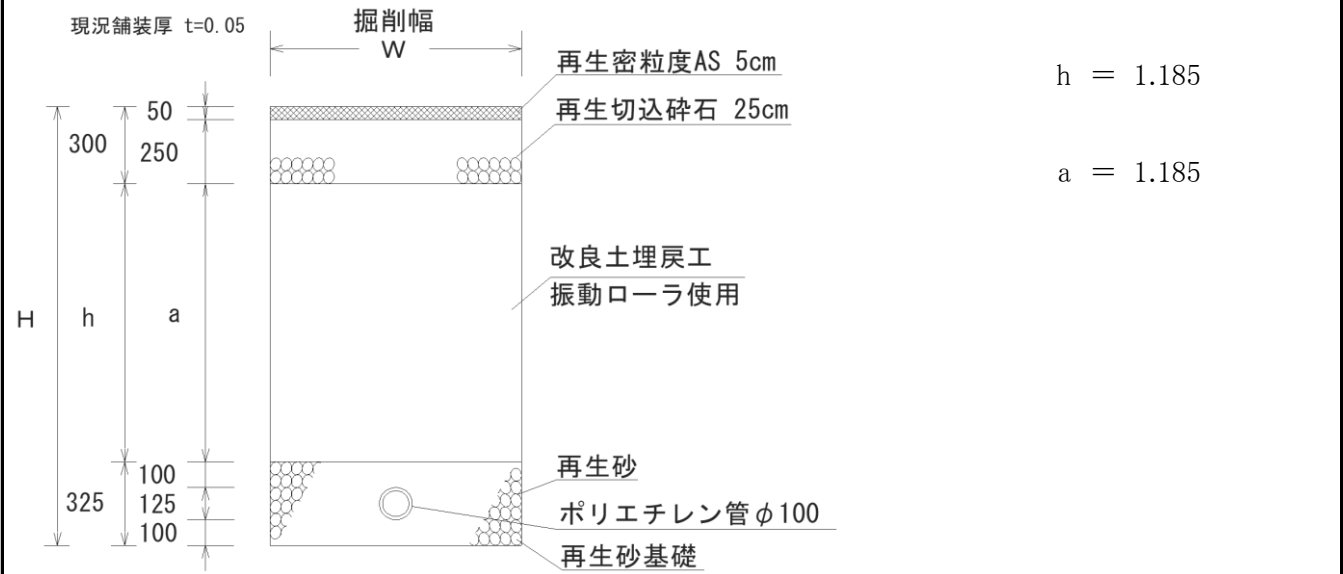
[illegible]

管渠土工（校内舗装部）

マンホールNo	H	W	1
貯水槽 ～ IP.1	掘削深 = 1.81 m	掘削幅 = 0.75 m	

L

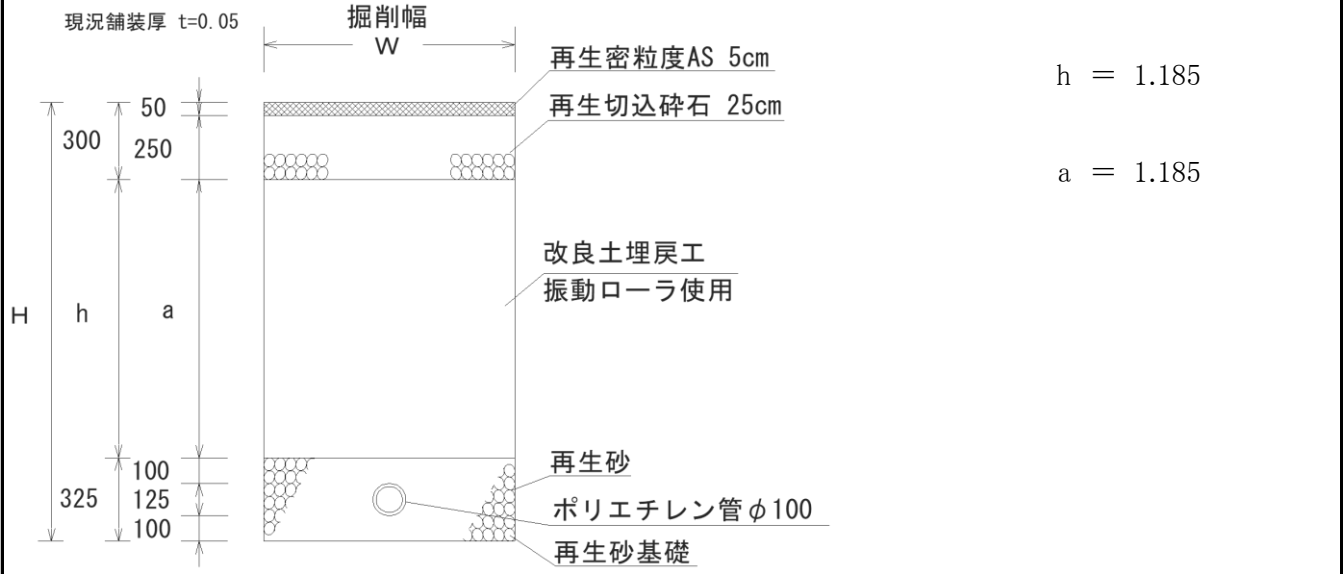
延長 = 4.50 m

[illegible]

管渠土工（校内舗装部）

マンホールNo	H	W	2
IP.1 ～ IP.2	掘削深 = 1.81 m	掘削幅 = 0.75 m	

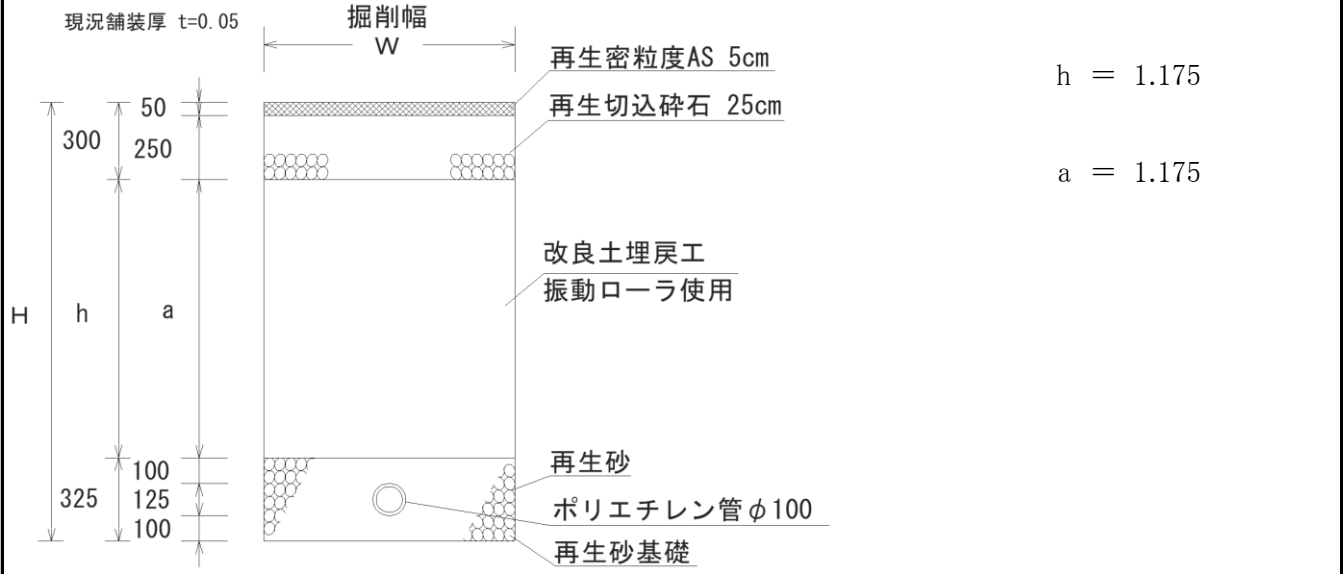
L
延長 = 1.80 m

[illegible]

管渠土工（校内舗装部）

マンホールNo	H	W	3
IP.2 ~ A-1	掘削深 = 1.80 m	掘削幅 = 0.75 m	

L
延長 = 2.00 m

[illegible]

計 算 書							
取水管工 (PEP φ100)							
工 種	算 出 根 拠						数 量
	※CAD詳細図より算出						
測 点	延 長	曲 管	曲管減長	仕切弁, 人孔減長	管 材 長	継 手	備 考
貯水槽							
↓	1.00			0.41	0.59		
仕切弁①							
↓	3.50		0.19	0.41	2.90		
IP. 1		45°					
↓	1.80		0.38		1.42		
IP. 2		45°					
↓	0.87		0.19	0.28	0.40		
仕切弁②							
↓	1.13			0.73	0.40		
No. A-1		1号MH					
合計	8.30				直管長 : 5.71	継手箇所数 : 0	

曲管減長 (片側) 45° = 0.19
仕切弁減長 (片側) ① = 0.41
② = 0.28

標準タイプ	EFバンドφ100 (45° 両受)	2 個
直管φ100	5.71 ÷ 5.00 m/本 = 1.14	2 本
EF継手工 φ100	1口継手 (45° 2 箇所) × 2口 = 4	4 口

1号組立マンホール集計表

種 別		数 量	備 考	種 別		数 量	備 考
マンホール設置箇所数		7 箇所		調整金具	25	4 個	
人孔深	H=3.00m以下	7 箇所			45	3 個	
	H=3.01～4.00m			ロック付転落防止用梯子	φ 600	6 個	
蓋	T - 25	1 個					
	T - 14	6 個		底部工	モルタル上塗り工	8.1 m2	
底版		7 個			インバートコンクリート工	1.7 m3	
躯体	90				砕石基礎	1.3 m3	1.3×1.2=1.56
	120	1 個					
	150	6 個			既設1号人孔インバート工	1 箇所	
	180			可とう継手	150 (VU)	1 箇所	
直壁					200 (VU)	2 箇所	
					200 (リブ)	2 箇所	
					400 (リブ)	10 箇所	
				削孔工	100 (PE)	1 箇所	
					150 (VU)	1 箇所	
					200 (VU)	2 箇所	
斜壁	30				200 (リブ)	1 箇所	既設1号MH
	45	7 個			400 (リブ)	4 箇所	
	60						
	床版斜壁						
調整リング	5cm						
	10cm	4 個					
	15cm	5 個					

[illegible]

(新設)1号マンホール底部工集計表

[illegible]

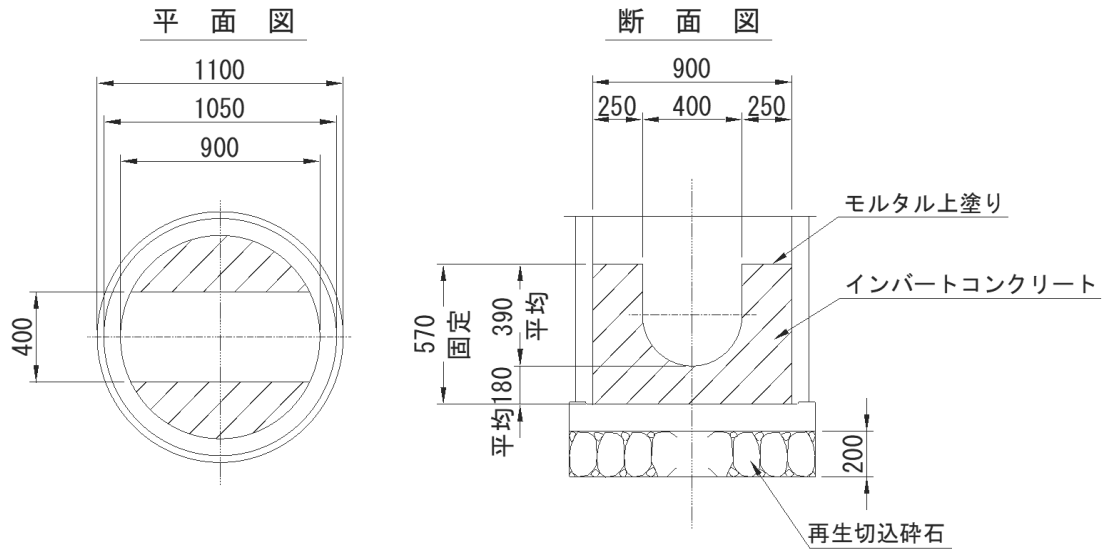
計 算 書

TYPE1

貯留管最上流部

略

図



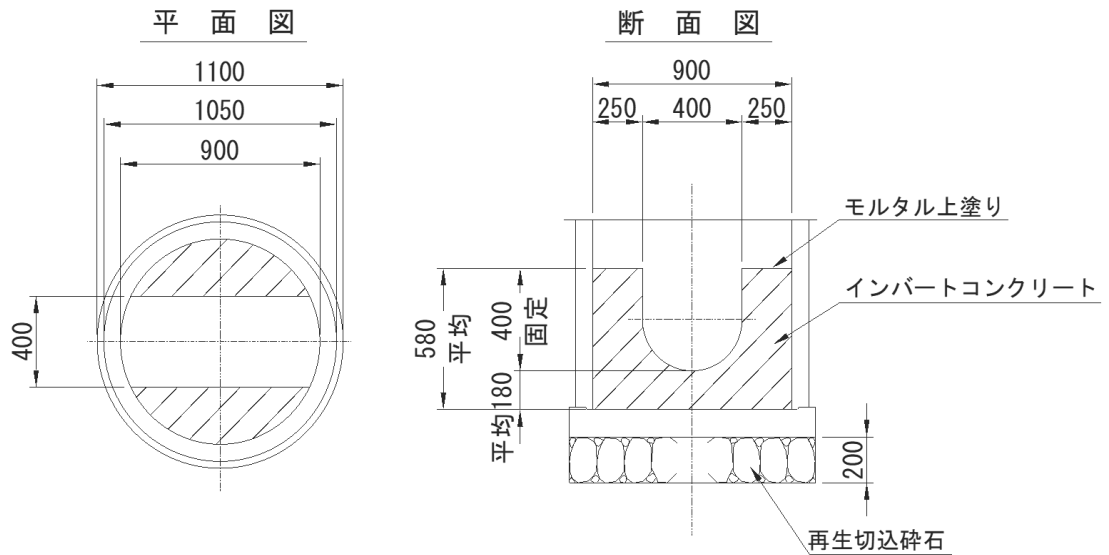
工 種	算 出 根 拠	数 量
設置数	No. A-1	1 箇所
モルタル上塗り工 1 : 2 厚さ2cm	$\left(0.90^2 \times 3.14 / 4 - 0.40 \times 0.90 \right) + \left(0.40 \times 3.14 \times 1/2 \right) + 0.195 \times 2 \times 0.90 = 1.19$	
	$1.19 \times 1 \text{ 箇所} =$	1.19 m ²
インバートコンクリート工 $\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	$0.90^2 \times 3.14 / 4 \times 0.570 = 0.36$	
	控除 $\left(0.40^2 \times 3.14 / 4 \times 1/2 + 0.195 \times 0.40 \right) \times 0.90 = \blacktriangle 0.13$	
	計 0.23	
	$0.23 \times 1 \text{ 箇所} =$	0.23 m ³
碎石基礎工	再生切込碎石 t=20cm	
	$1.10^2 \times 3.14 / 4 \times 0.20 = 0.19$	
	$0.19 \times 1 \text{ 箇所} =$	0.19 m ³

計 算 書

TYPE2

略

図



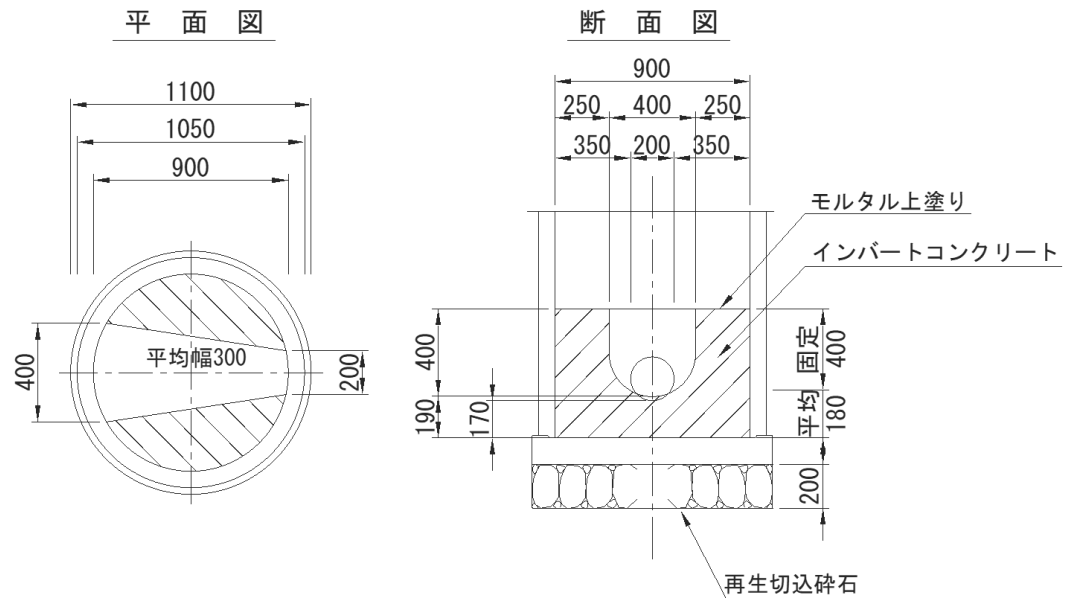
工 種	算 出 根 拠	数 量
設置数	No. A-2、No. A-3、No. A-4、No. A-5	4 箇所
モルタル上塗り工 1 : 2 厚さ2cm	$\left(\frac{0.90^2 \times 3.14}{4} - 0.40 \times 0.90 \right) + \left(\frac{0.40 \times 3.14}{2} + 0.200 \times 2 \right) \times 0.90 = 1.20$ $1.20 \times 4 \text{ 箇所} =$	4.80 m ²
インバートコンクリート工 $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$\frac{0.90^2 \times 3.14}{4} \times 0.580 = 0.37$ 控除 $\left(\frac{0.40^2 \times 3.14}{4} \times \frac{1}{2} + 0.200 \times 0.40 \right) \times 0.90 = \blacktriangle 0.13$ $\text{計} \quad 0.24$ $0.24 \times 4 \text{ 箇所} =$	0.96 m ³
碎石基礎工	再生切込碎石 $t = 20\text{cm}$ $\frac{1.10^2 \times 3.14}{4} \times 0.20 = 0.19$ $0.19 \times 4 \text{ 箇所} =$	0.76 m ³

計 算 書

TYPE3

略

図



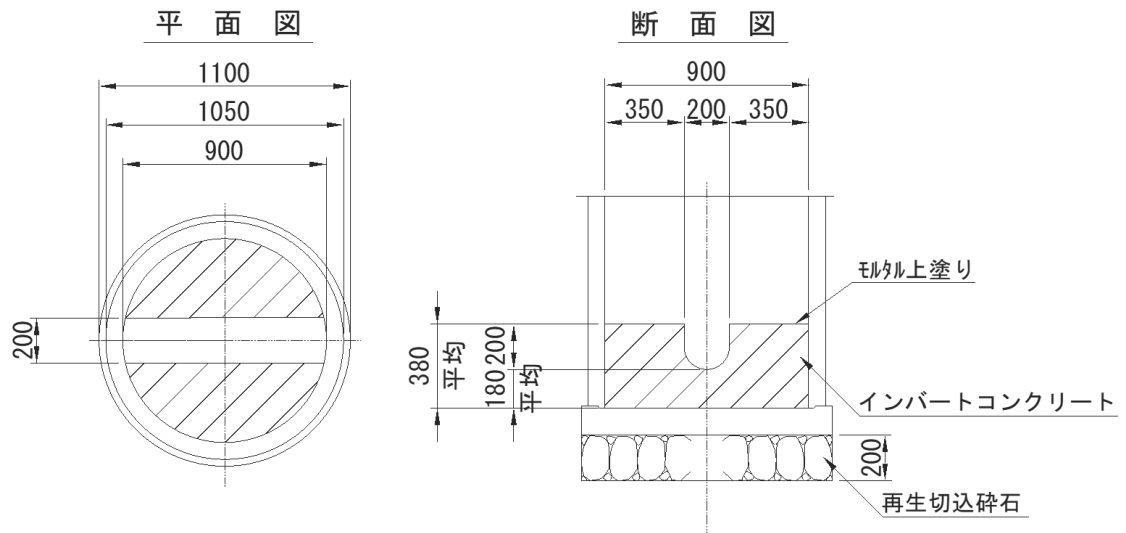
工 種	算 出 根 拠	数 量
設置数	No. 1-1	1 箇所
モルタル上塗り工 1 : 2 厚さ2cm	$\left(\frac{0.90^2 \times 3.14}{4} - \frac{0.30 \times 0.90}{2} \right) + \left(\frac{0.30 \times 3.14}{2} \times \frac{1}{2} \right) + 0.20 \times 2 \times 0.90 = 1.15$	
	$1.15 \times 1 \text{ 箇所} =$	1.15 m ²
インバートコンクリート工 $\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	$\frac{0.90^2 \times 3.14}{4} \times 0.58 = 0.37$	
	控除 $\left(\frac{0.30^2 \times 3.14}{4} \times \frac{1}{2} + \frac{0.20 \times 0.30}{2} \right) \times 0.90 = \blacktriangle 0.09$	
	計 0.28	
	$0.28 \times 1 \text{ 箇所} =$	0.28 m ³
碎石基礎工	再生切込碎石 $t = 20 \text{ cm}$	
	$\frac{1.10^2 \times 3.14}{4} \times 0.20 = 0.19$	
	$0.19 \times 1 \text{ 箇所} =$	0.19 m ³

計 算 書

TYPE4

略

図

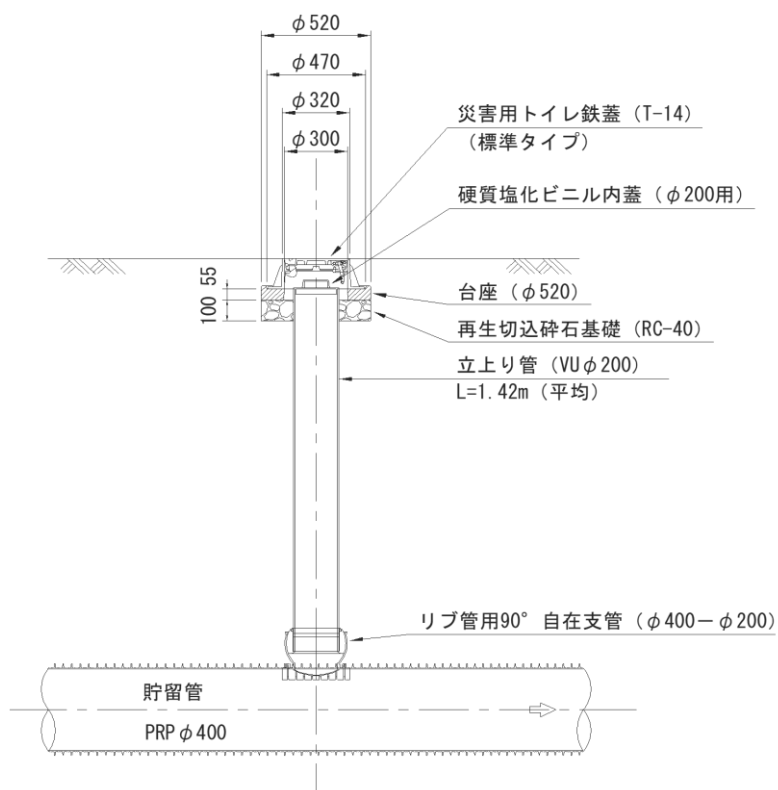


工 種	算 出 根 拠	数 量
設置数	No. 2-1	1 箇所
モルタル上塗り工 1 : 2 厚さ2cm	$\left(0.90^2 \times 3.14 / 4 - 0.20 \times 0.90 \right) + \left(0.20 \times 3.14 \times 1/2 \right) + 0.100 \times 2 \times 0.90 = 0.92$	
	$0.92 \times 1 \text{ 箇所} =$	0.92 m ²
インバートコンクリート工 $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$0.90^2 \times 3.14 / 4 \times 0.380 = 0.24$	
	控除 $\left(0.20^2 \times 3.14 / 4 \times 1/2 + 0.100 \times 0.20 \right) \times 0.90 = \blacktriangle 0.03$	
	計 0.21	
	$0.21 \times 1 \text{ 箇所} =$	0.21 m ³
碎石基礎工	再生切込碎石 t=20cm	
	$1.10^2 \times 3.14 / 4 \times 0.20 = 0.19$	
	$0.19 \times 1 \text{ 箇所} =$	0.19 m ³

マンホールトイレ設備工集計表

[illegible]

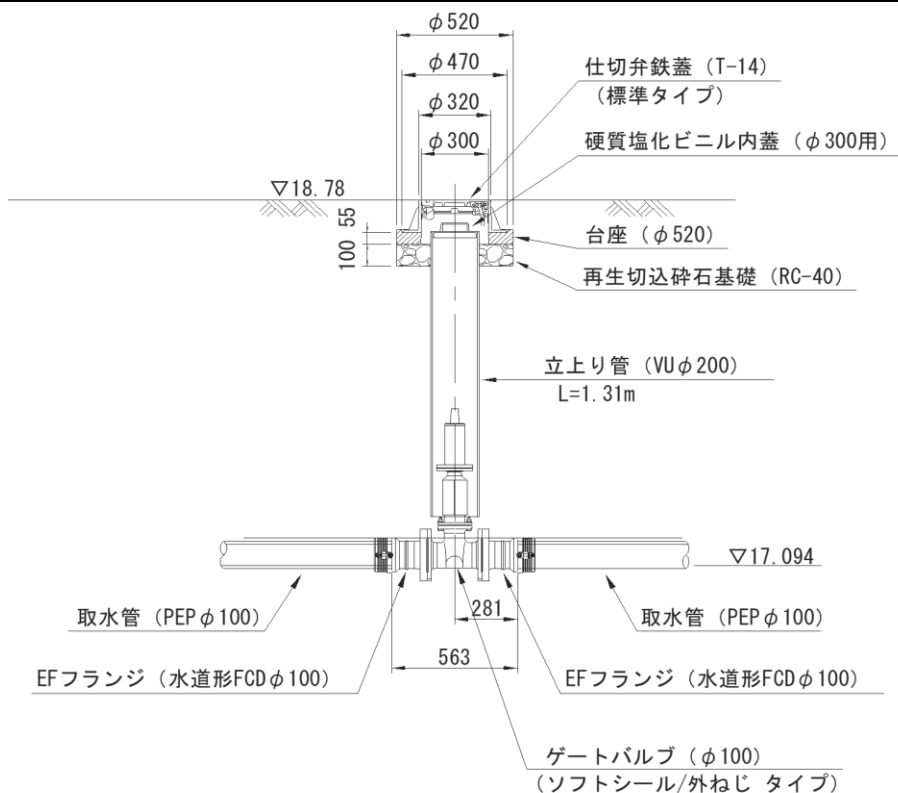
トイレ立上り工（1箇所当たり）



工 種	算 出 根 拠	数 量
災害用トイレ鉄蓋 (台座含む)	φ 300 上尾市仕様 T-14	1 個
硬質塩化ビニル内蓋	φ 200	1 個
リブ管用自在支管	φ 400—φ 200	1 個
立上り管 (VUφ 200)	本管土被り 1.61 ～ 1.68 平均 1.65	
	鉄蓋部 1.65 — 0.15 支管接続部 0.085 = 1.42	平均 1.42 m
再生切込碎石基礎 (RC-40)	(碎石基礎 φ 520) (控除 φ 216) ※立上り管外径 $\frac{1}{4} \times \pi \times 0.52^2 - \frac{1}{4} \times \pi \times 0.216^2 \quad A = 0.18$ $t = 0.10 \text{ m} \quad V = 0.02$	0.18 m ² 0.02 m ³

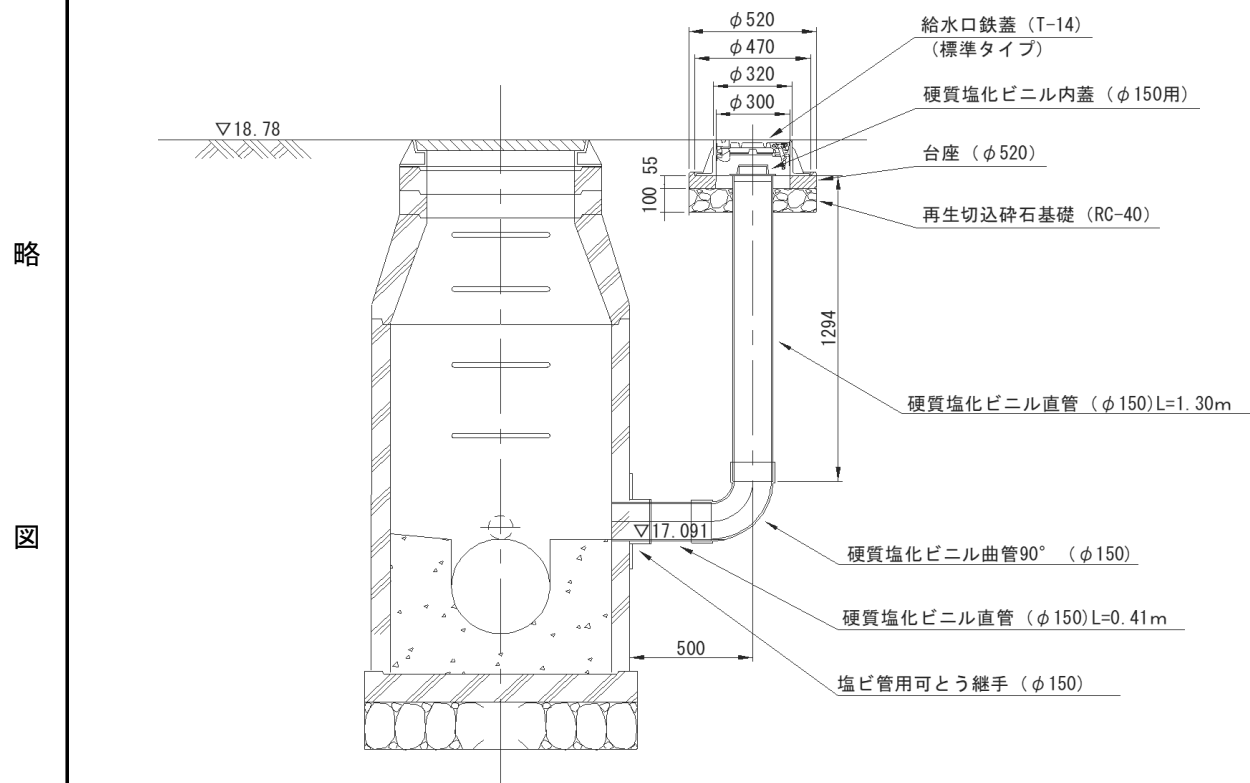
計 算 書			
仕切弁工 (φ200、1箇所)			
略 図			
工 種	算 出 根 拠		数 量
鋳鉄製防護蓋 (台座含む) 立上り管	φ300 T-14 上尾市仕様		1 個
	φ200 VU L= 1.46		1.46 m
再生切込砕石基礎 (RC-40)	(砕石基礎 φ 520) (控除 φ 216) ※立上り管外径 $\frac{1}{4} \times \pi \times 0.52^2 - \frac{1}{4} \times \pi \times 0.216^2 \quad A = 0.18$ $t = 0.10 \text{ m} \quad V = 0.02$		0.18 m ² 0.02 m ³
ゲートバルブ	φ200用 ソフトシール / 外ねじ 左開栓		1 台
M F ジョイント	φ200用		2 個
中間軸	オールステンレス製 H= 0.6 m		1 本
振止金具	φ200用		1 個

仕切弁工② (φ100、1箇所)



工 種	算 出 根 拠	数 量
鋳鉄製防護蓋 (台座含む)	φ300 T-14 上尾市仕様	1 個
立上り管	φ200 VU L= 1.31	1.31 m
再生切込碎石基礎 (RC-40)	(碎石基礎 φ 520) (控除 φ 216) ※立上り管外径 $\frac{1}{4} \times \pi \times 0.52^2 - \frac{1}{4} \times \pi \times 0.216^2 \quad A = 0.18$ $t = 0.10 \text{ m} \quad V = 0.02$	0.18 m ² 0.02 m ³
ゲートバルブ	φ100 ソフトシール 外ねじ 左開栓	1 基
EFフランジ	φ100	2 個
EF継手工	2口継手	2 箇所
中間軸	オールステンレス製 H= 0.7 m	1 本
振止金具	φ200用	1 個

取水口工 (1箇所)



工 種	算 出 根 拠	数 量
給水口鉄蓋 (台座含む)	φ 300 上尾市仕様 T-14	1 個
硬質塩化ビニル内蓋	φ 150	1 個
硬質塩化ビニル曲管 90° 両受	φ 150	1 個
硬質塩化ビニル直管	φ 150 1.30 0.41 = 1.71	1.71 m
再生切込碎石基礎 (RC-40)	(碎石基礎 φ 520) (控除 φ 165) ※立上り管外径 $1/4 \times \pi \times 0.52^2 - 1/4 \times \pi \times 0.165^2 \quad A = 0.19$ $t = 0.10 \text{ m} \quad V = 0.02$	0.19 m ² 0.02 m ³
塩ビ管用可とう継手	φ 150	1 個
削孔 φ 150	※マンホール工で計上	1 箇所

貯水槽設置工集計表

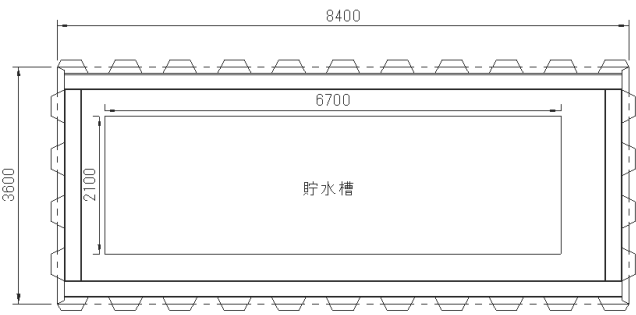
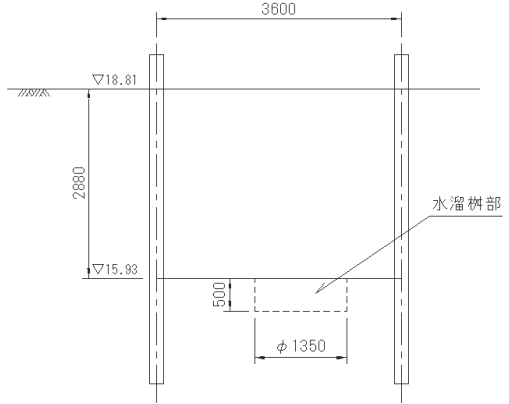
種 別	数 量	備 考	種 別	数 量	備 考
貯水槽設置工20m3	1 箇所				
基礎碎石t=20cm	3.2 m3				
基礎コンクリート	2.6 m3				
敷きモルタル	0.3 m3				
型枠	6.5 m2				
鉄蓋	1 組				
梯子	1 基				
敷鉄板	16 枚				
仮設材(敷鉄板) 運搬工	12.8 t				
敷鉄板設置・撤去	74.3 m ²				
削孔工	1 箇所				
給水工	1 式				

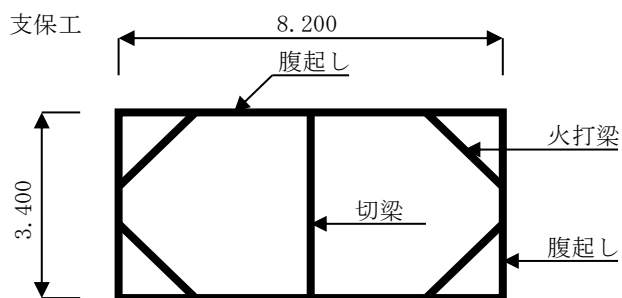
貯水槽設置工集計表

計 算 書						
貯水槽設置工 (20m3)						
工 種	算 出 根 拠					数 量
躯体	幅 高さ 長さ		重さ			
	A部材	1.70×2.00×2.00		8,579kg		2 個
	C部材	1.70×2.00×2.00		8,270kg		1 個
	D部材	2.10×2.40×0.35		3,213kg		2 個
基礎砕石 (RC40-0) t=20cm	底設ピット	φ650×300		852kg		1 個
	6.90 × 2.300 × 0.20			= 3.17		3.17 m3
	6.90 × 2.300			= 15.87		15.87 m2
	基礎コンクリート	6.90 × 2.300 × 0.15		= 2.38		
敷きモルタル (1:3)	(1.35 ² ×3.14/4-1.05 ² ×3.14/4) × 0.35			= 0.20		
				計 = 2.58		2.58 m3
	6.70 × 2.100 × 0.02			= 0.28		0.28 m3
型枠	(6.90+2.30) × 2 × 0.15			= 2.76		
	1.05 × 3.14 × 0.50			= 1.65		
	1.35 × 3.14 × 0.50			= 2.12		
				計 = 6.53		6.53 m2
鉄蓋 (口環付)	上尾市仕様	φ600				1 組
梯子	FRP製					1 基
敷鉄板	22×1524×3048(mm)					16 枚
	1.524 × 3.048 × 16 枚 =	74.322				74.32 m ²
	16 枚 × 0.802 t/枚			= 12.832		12.83 t

貯水槽土工・仮設工集計表

工 種	規格・寸法	単位	貯水槽			合計	備考
土工							
機械掘削工	バックホウ0.45m ³	m ³	86.30			86.30	
埋戻し工	改良土	m ³	41.72			41.72	
残土処分工	一般残土	m ³	34.15			34.15	
土留め工							
鋼矢板打込み工	油圧式杭圧入引抜機 鋼矢板Ⅱ型 L=5.0m	枚	60			60	
鋼矢板引抜き工	油圧式杭圧入引抜機 鋼矢板Ⅱ型 L=5.0m	枚	60			60	
打込重量		t	14.40			14.40	
引抜重量		t	14.40			14.40	
賃料重量		t	14.40			14.40	
支保工 主部材		t	1.91			1.91	
副部材A		t	0.42			0.42	
副部材B		t	0.08			0.08	
支保工設置・撤去		t	2.40			2.40	
運搬重量	往路	t	16.73			16.73	
〃	復路	t	16.73			16.73	

貯水槽設置工 (20m3)計 算 書				
略 図	平 面 図		断 面 図	
				
工 種		算 出 根 拠		単位 数 量
掘削工 バックホウ0.45m3	掘削面積	舗装厚		
	8.40 × 3.60 × (2.88 - 0.05)	= 85.58		
水溜桝部	1.35 × 1.35 × 3.14/4 × 0.50	= 0.72		
	計 86.30		m3	86.30
埋戻工 改良土	(8.40 × 3.60 - 6.70 × 2.10) ×			
	舗装厚 (2.88 - 0.30)	= 41.72		m3 41.72
残土処理工 一般残土	86.30 - 41.72 × 1.25	= 34.15		m3 34.15
土留工 打込・引抜	鋼矢板Ⅱ型 L = 5.0 m			
	(3.60 + 3.60 + 8.40 + 8.40) / 0.40	= 60		枚 60
	5.00 × 60 × 0.0480	= 14.400		t 14.40



位置	部材	単位重量 (kg/m)
1段目	H-250*250*9*14	80
2段目		
3段目		

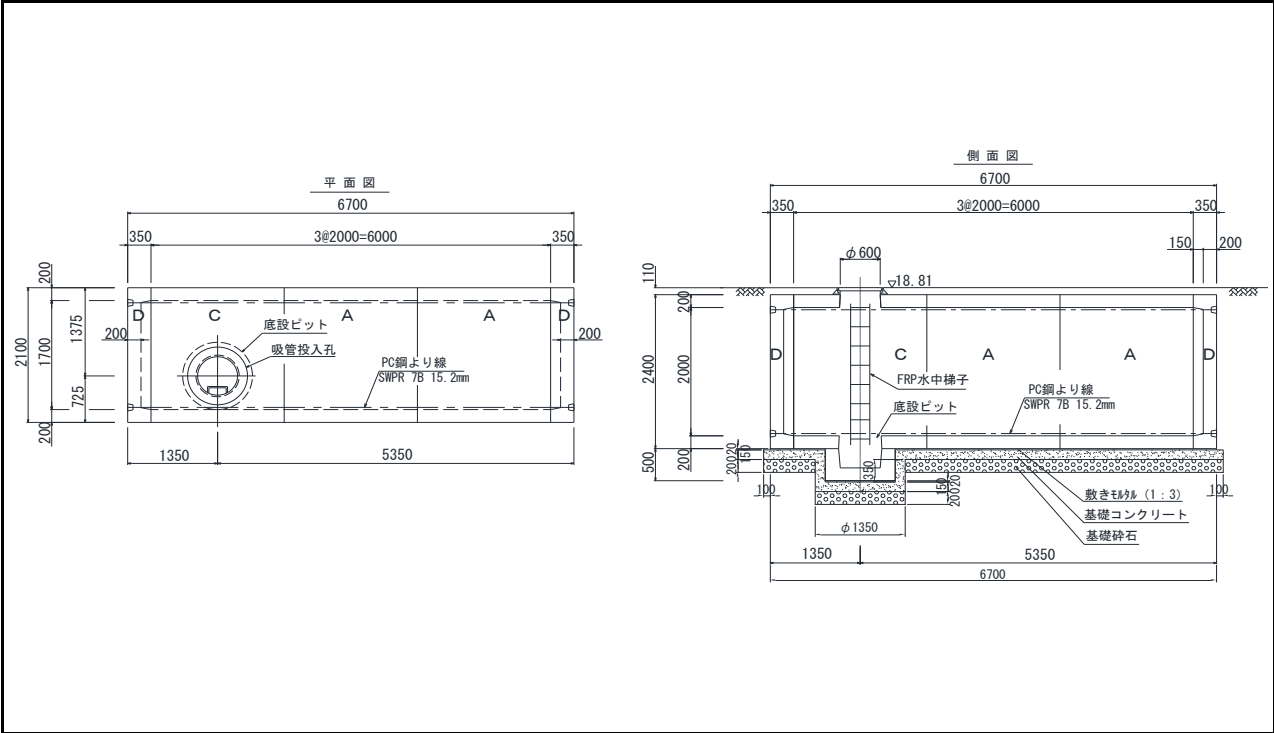
切梁		
位置	部材	単位重量(kg/m)
1段目	H-200*200*8*12	55
2段目		
3段目		

火打ち梁		
位置	部材	単位重量(kg/m)
1段目		
2段目		
3段目		

工 種	算 出 根 拠	単 位	数 量
主部材			
腹起し	1段目 (8.200 + 8.200) × 0.080 = 1.312		
	(2.900 + 2.900) × 0.080 = 0.464		
	キリンジャッキ		
切梁	1段目 (2.900 - 0.500) × 0.055 = 0.132		
	計 1.908	t	1.91
副部材 A	1.908 × 0.22 = 0.420	t	0.42
副部材 B	1.908 × 0.04 = 0.076	t	0.08
支保工設置撤去	1.908 + 0.420 + 0.076 = 2.404	t	2.40
運搬重量			
往路	W= 14.400 + 1.908 + 0.420 = 16.728	t	16.73
復路	W= 14.400 + 1.908 + 0.420 = 16.728	t	16.73

工 種	算 出 根 拠	単位	数 量
付帯工			
舗装切断工 t=5cm	$8.40 + 8.40 + 3.60 + 3.60 = 24.00$	m	24.00
舗装版取壊工 t=10cm以下	$8.40 \times 3.60 = 30.24$	m ²	30.24
ガラ処分工	$30.24 \times 0.05 = 1.51$	m ³	1.51
路盤工 RC-40 t=6cm	貯水槽直上 $6.70 \times 2.10 = 14.1$	m ²	14.07
路盤工 RC-40 t=25cm	$8.40 \times 3.60 - 6.70 \times 2.10 = 16.17$	m ²	16.17

削孔工・給水工

[illegible]

付帯工集計表

種 別	数 量	備 考	種 別	数 量	備 考
看板両面(制作・取付)	1 基		舗装切断工 As t=15cm以下	178.0 m	※舗装工集計表参照
バルブ開栓キー	1 本	L=1.0m	舗装版取壊し工 As t=15cm以下	501.7 m ²	
マンホール用手鍵	1 本		ガラ運搬処理 Asガラ	25.1 m ³	
			舗装復旧工		※舗装工集計表参照
			校内舗装 路盤 t=25cm (RC-40)	89.6 m ²	
			校内舗装 路盤 t=6cm (RC-40)	14.1 m ²	
			市道車道 路盤 t=30cm (RC-40)	6.7 m ²	
			市道車道 路盤 t=21cm (RM-40)	6.7 m ²	
			市道車道 表層 t=4cm 再生密粒As	6.7 m ²	
			校内舗装 表層 t=5cm 再生密粒As	495.1 m ²	
			校内舗装 不陸整正工	391.4 m ²	
			区画線工	3.00 m	黄色 W=0.15m

舗装工集計表

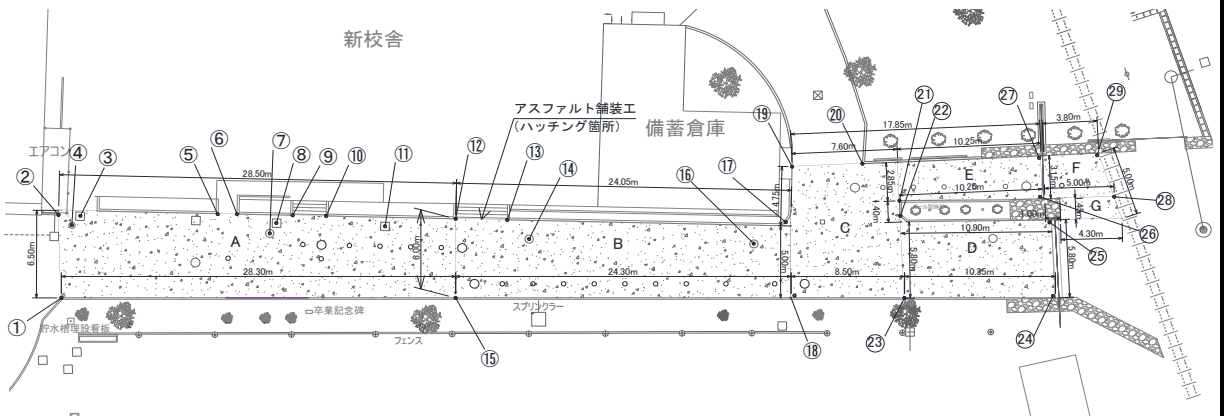
工 種	PRP400	VU200	PRP200	PE100	As舗装工 本復旧	貯水槽 設置工	単位	数 量
舗装切断工								
As t=15cm以下	113.80	13.60	10.00	16.60		24.00	m	178.0
舗装版取壊し工								
As t=15cm以下	62.59	6.46	4.75	6.23	391.40	30.24	m2	501.7
ガラ運搬処理								
Asガラ	3.13	0.32	0.24	0.31	19.57	1.51	m3	25.1
舗装復旧工								
校内舗装								
路盤 t=25cm (RC-40)	62.59	4.56		6.23		16.17	m2	89.6
校内舗装 (貯水槽直上)								
路盤 t=6cm (RC-40)						14.07	m2	14.1
市道車道								
路盤 t=30cm (RC-40)		1.90	4.75				m2	6.7
市道車道								
路盤 t=21cm (RM-40)		1.90	4.75				m2	6.7
市道車道								
表層 t=4cm 再生密粒As		1.90	4.75				m2	6.7
As舗装工 (校内舗装)								
表層 t=5cm 再生As					495.10		m2	495.1
As舗装工 (校内舗装)								
不陸整正工					391.40		m2	391.4
	※不陸整正工面積=(校内表層工面積)-(校内路盤工面積)							

As舗装工
本復旧

計 算 書

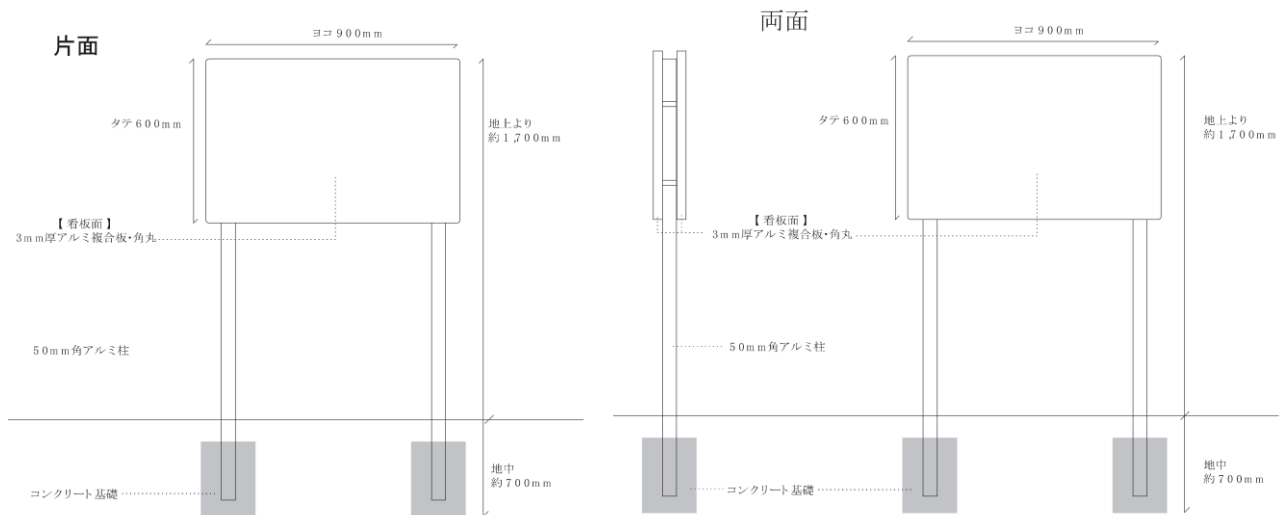
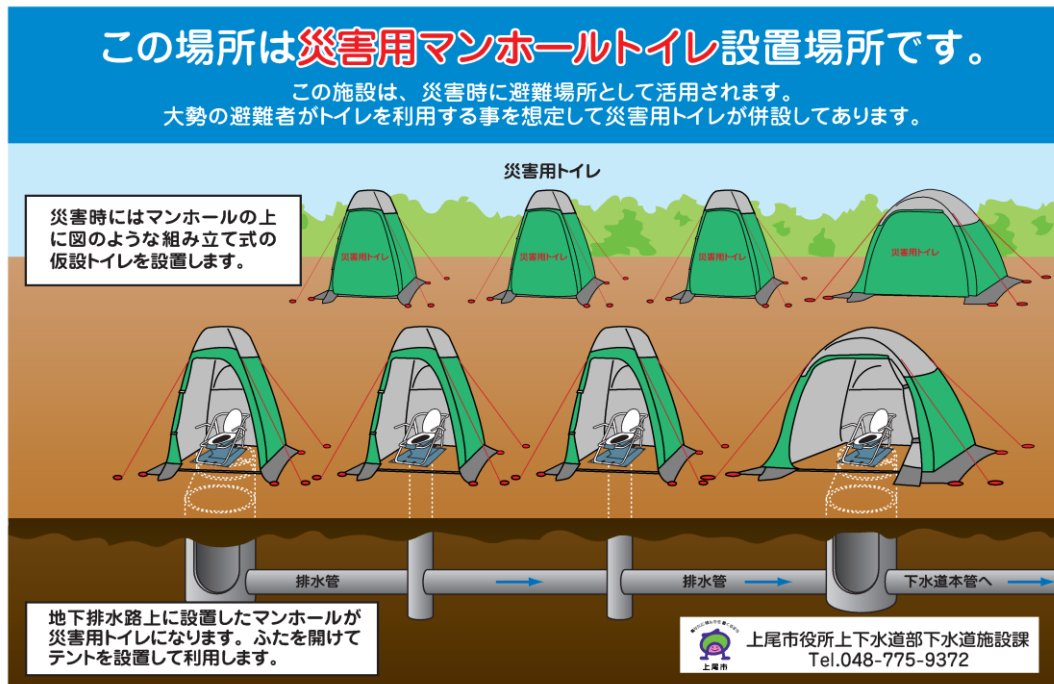
略

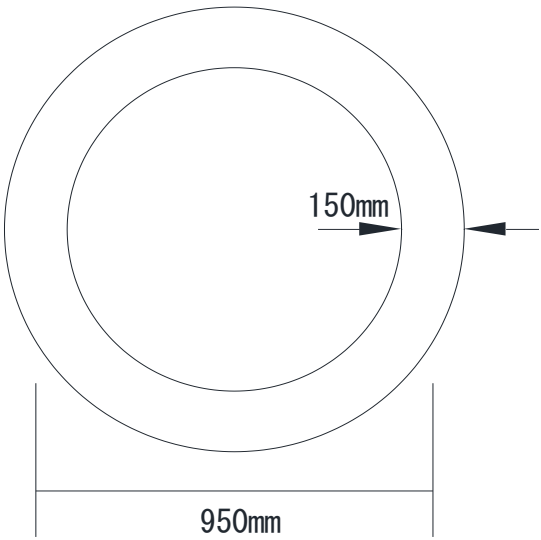
図



工種	算出根拠	数 量
A	$(28.50 + 28.30) / 2 \times (6.50 + 6.00) / 2$	= 177.50 m ²
B	$(24.05 + 24.30) / 2 \times (6.00 + 5.00) / 2$	= 132.96 m ²
C	$(7.60 + 8.50) / 2 \times (9.75 + 10.05) / 2$	= 79.70 m ²
D	$(10.90 + 10.35) / 2 \times (5.80 + 5.80) / 2$	= 61.63 m ²
E	$(10.25 + 10.25) / 2 \times (2.85 + 3.15) / 2$	= 30.75 m ²
F	$(3.80 + 5.00) / 2 \times (3.15 + 3.15) / 2$	= 13.86 m ²
G	$(4.00 + 4.30) / 2 \times (1.45 + 1.45) / 2$	= 6.02 m ²
【控除】	トイレ立上り・仕切弁・給水口 (φ 320) $1/4 \times \pi \times 0.32^2 = 0.080 \times 22 \text{ 箇所} = 1.760$	1.76 m ²
	1号マンホール (新・既)・貯水槽 蓋 (φ 654) $1/4 \times \pi \times 0.65^2 = 0.336 \times 11 \text{ 箇所} = 3.696$	3.70 m ²
	既設柵蓋 汚水 (φ 450) $1/4 \times \pi \times 0.45^2 = 0.159 \times 1 \text{ 箇所} = 0.159$	0.16 m ²
	既設柵蓋 雨水 (□620*620) $0.62 \times 0.62 = 0.384 \times 4 \text{ 箇所} = 1.536$	1.54 m ²
	既設柵蓋 雨水 (□400*400) $0.40 \times 0.40 = 0.160 \times 1 \text{ 箇所} = 0.160$	0.16 m ²
計	A + B + C + D + E + F + G - 控除分 = 495.10	495.10 m ²

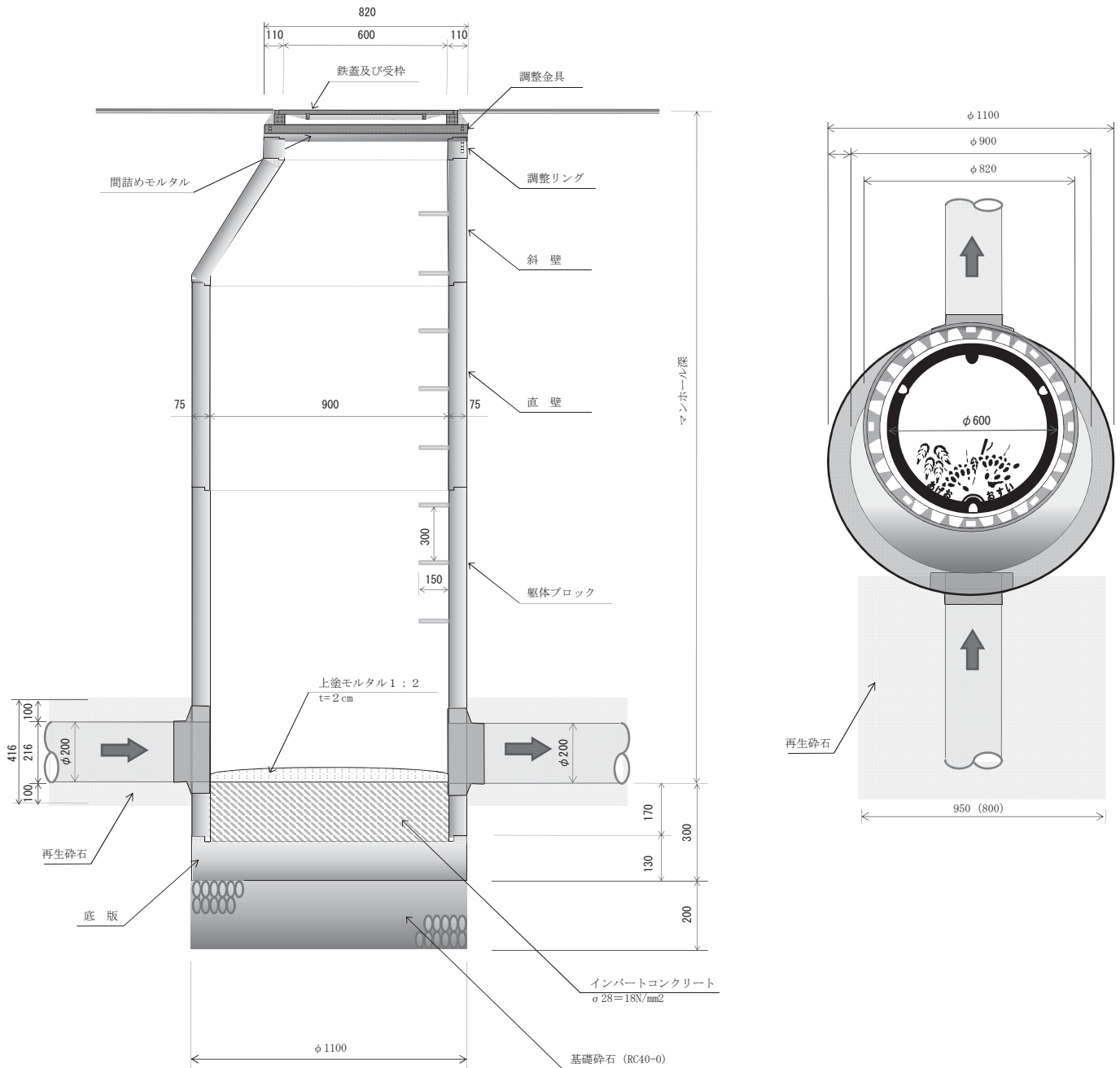
看板仕様



計 算 書			
区画線工			
略 図	貯水槽鉄蓋回り区画線		
			
工 種		算出根拠	数 量
区画線工 黄色 W=15cm	$0.95 \times \pi = 2.98\text{m}$		3.0 m

組立1号マンホール標準構造図

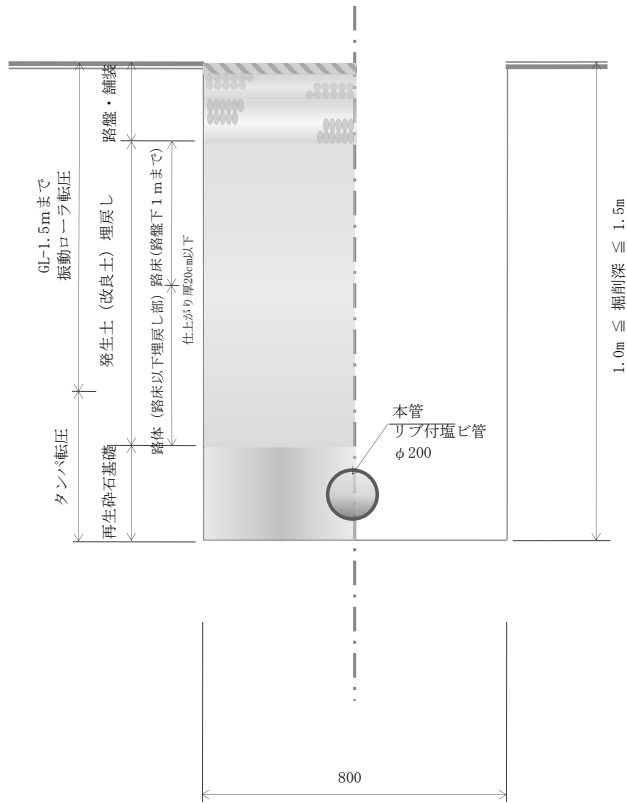
- ※ ステップは下流側に設置することを基本とする
- ※ 最上流入孔のインパートは、同径で最後まで施工する
- ※ 縦断勾配及びインパート幅は、原則下流管に合わせる（取付管のインパートについても本管と同径とする）
- ※ 寸法は参考数値



管 路 土 留 工 標 準 図

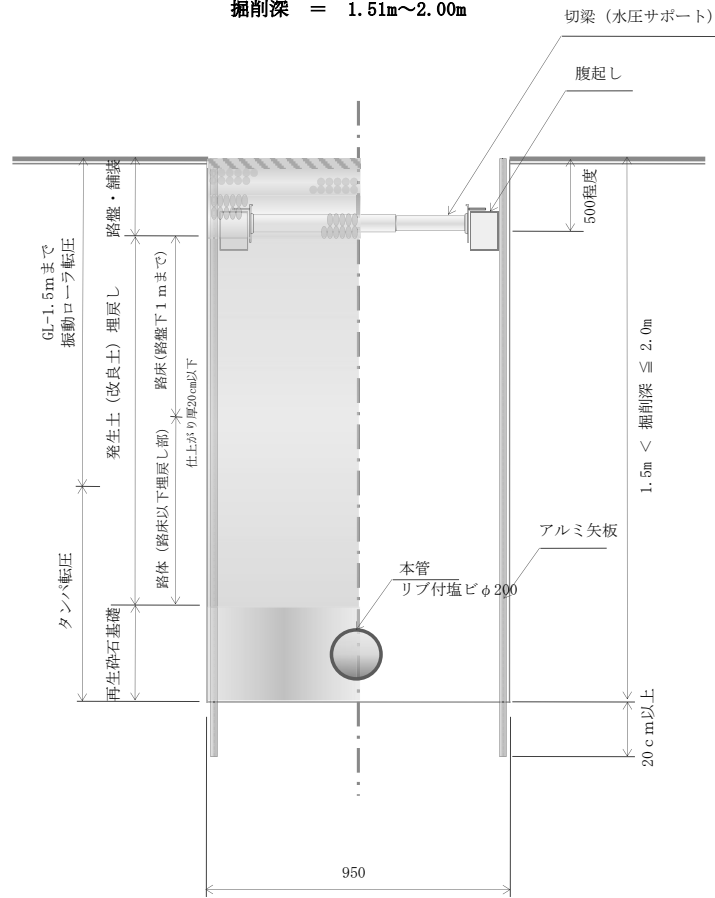
土 留 無 し

掘削深 = ～ 1.50m



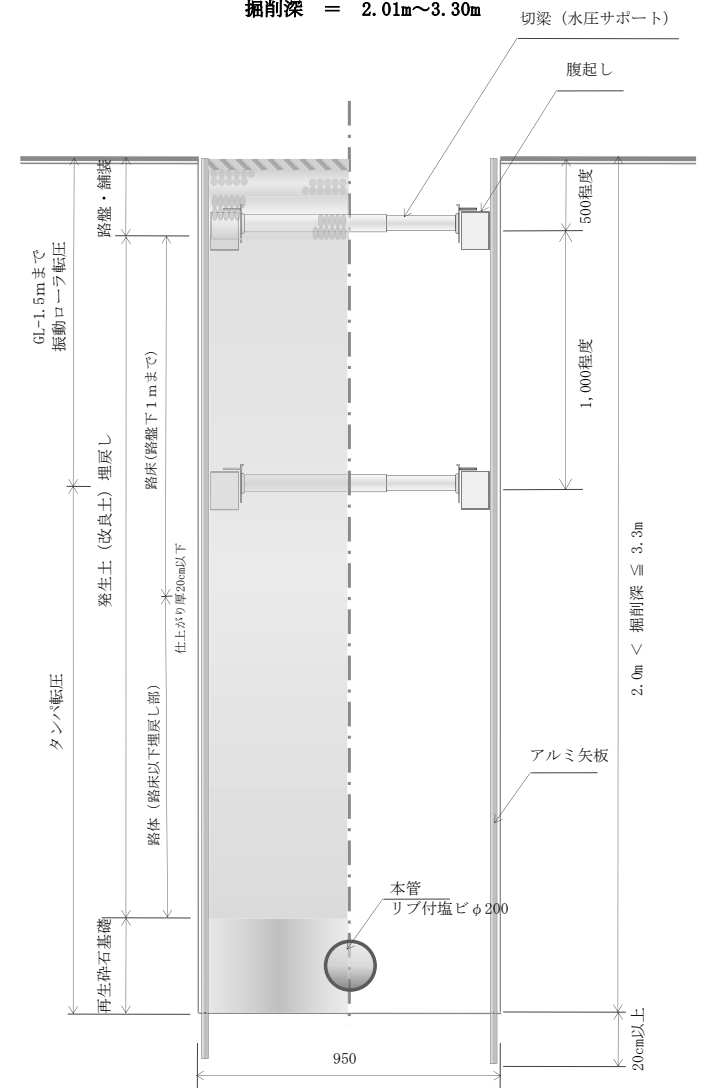
アルミ矢板2.0m～2.5m 1段 支保工

掘削深 = 1.51m～2.00m



アルミ矢板2.5m～3.5m 2段 支保工

掘削深 = 2.01m～3.30m



上尾市土木工事特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第 2 条 この特記仕様書は、上尾市土木工事に適用する。

(共通事項)

第 3 条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成 3 年法律第 4 8 号。以下「資源有効利用促進法」という。）等の規定により、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」の作成を要する工事については、原則、COBRIS での入力を行い、以下の書類を提出するとともにこれらの記録を保存する。

(1) 施工計画作成時

「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」（COBRIS で入力したことの証明）

(2) 工事完了時

「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」（COBRIS で入力したことの証明）

2 受注者は、工事の施工前に前項第 1 号に掲げる「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」の内容について、発注者へ説明しなければならない。

3 受注者は前項の説明を実施した後、当該計画を公衆の見えやすい場所へ掲示するものとする。

4 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付するものとする。
なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付するものとする。
また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結するものとする。

5 排出事業者が建設廃棄物の処理を委託する場合には、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより管理しなければならない。

ア 紙マニフェストの場合は、建設系廃棄物マニフェスト A 票、B 2 票、D 票、E 票を監督員に提示し、確認を受けるとともに、D 票、E 票の写しを提出する。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

イ 電子マニフェストの場合は、マニフェスト情報登録証明、受渡確認票を監督員に提示し、確認を受ける。また、工事検査時には受渡確認票及び一覧表を提示しなければならない。

6 受注者は、工事の完成後に発注者から請求があったときは、第1項第2号に掲げる「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」に基づき、当該実施状況を報告しなければならない。

（受領書の交付）

第4条 受注者は、土砂を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、法令等に基づき、速やかに受領書を搬入元に交付しなければならない。

（再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項）

第5条 受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壌汚染対策法等の手続き状況や、搬出先が宅地造成及び特定盛土等規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見やすい場所に掲げなければならない。

（建設発生土の運搬を行う者に対する通知）

第6条 受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、「再生資源利用促進計画」に記載した事項（搬出先の名称及び所在地、搬出量、その他法令に基づく事項）と「第5条再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項」等で行った確認結果を、委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。

（建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等）

第7条 受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

（建設発生土の搬出）

第8条 建設発生土は、（別添1）に記載した土質改良プラントのいずれかにおいて処分するものとする。

2 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口

あてに建設発生土の搬出情報を郵送・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出するものとする。

- 3 第1項の規定にかかわらず、事前に発注者の承諾を得た場合にあっては、（別添1）に記載した土質改良プラント以外の施設において、建設発生土を処分することができる。
- 4 いずれの処分地を選定した場合にあっては、設計変更は行わない。ただし、現場条件や搬出先の事情等、不可効力により、受注者が遠方の処分地を選定したと発注者が認めたときは、設計変更を行うものとする。

（建設廃棄物の再資源化等）

第9条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設に搬入しなければならない。なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

- 2 受注者は、契約前に作成した「分別解体等の計画等」を施工計画書に添付して提出するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告しなければならない。
 - ・特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
 - ・特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
 - ・特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用[促進]実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

（再生資源の利用）

第10条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再 生 ア ス コ ン	(13)-50, (20)-50	表 層 及 び 基 層 等
再 生 粒 調 砕 石	40mm 以下	車 道 路 盤 等
再 生 切 込 砕 石	40mm 以下	車道及び歩道路盤等
再 生 砂	細粒分 含有率 50%未満	歩 道 等
再生骨材生コンクリート	L 18-10-20BB	均 し コ ン ク リ ー ト 等

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な

場合は、新材への設計変更の対象とする。

（ゼロ・エミッション工事の推進）

第 1 1 条 工事の施工にあたっては、ゼロエミッション工事の推進に努めることとする。

（CORINS 登録）

第 1 2 条 工事請負額 500 万円以上の工事については、CORINS 登録すること。

（法定外の労災保険の付保）

第 1 3 条 受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

（管路埋戻土の運搬距離）

第 1 4 条 受注者は、工事箇所から管路埋戻に使用する発生土の仮置き場までの運搬経路及び距離を示した書類を提出すること。また、仮置き場を変更した場合は、速やかに変更後の書類を提出すること。

2 選定した仮置き場までの距離が設計距離を超える場合にあっては、設計変更は行わない。ただし、設計距離を下回る場合は、設計変更の対象とする。

（公道上の施工）

第 1 5 条 受注者は、第 1 条の規定によらず、公道上で工事を施工するにあたり、国道にあっては道路占用工事共通指示書（平成 21 年 10 月 1 日付け国関東道政第 254 号関東地方整備局長通達）、県道にあっては道路占用工事標準条件書、市道にあっては道路占用工事施行に関する標準条件書を準拠して施工すること。

（週休 2 日制適用工事）

第 1 6 条 本工事は、上尾市「週休 2 日制適用工事（発注者指定型及び現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、上尾市「週休 2 日制適用工事」試行要領によるものとする。

試行要領は、上尾市役所ホームページで確認のこと。

上尾市役所ホームページ

(<https://www.city.ageo.lg.jp/page/355165.html>)

工事の施工管理に関する特記仕様書

本工事の施工管理については、上尾市工事請負契約約款、その他関係法規を遵守すること。

また、埼玉県土木工事实務要覧の仕様書編、施工編についても、埼玉県を上尾市に読み替えて工事の施工管理にあたること。

(占有物件切回し工事等の施工管理)

受注者は、本工事に伴い道路内の既存占有物件切回し工事等を施工する必要が生じた場合、発注者と協議を行うこと。

電子納品に関する特記仕様書

(適用)

第 1 条 本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、測量、調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。

(電子成果品の作成)

第 2 条 成果品は、国土交通省の各電子納品要領・基準及び、「上尾市電子納品運用ガイドライン」に示された内容に基づいて作成する。

(電子成果品の提出)

第 3 条 成果品は、「上尾市電子納品運用ガイドライン」に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で 2 部提出する。なお、電子納品対象外の書類は紙媒体により 1 部提出する。

(電子成果品の確認)

第 4 条 成果品の提出の際には、国土交通省作成の「電子納品チェックシステム」によるチェックを行い、エラーがないことを確認する。また、最新の定義データに更新したウイルス対策ソフトを用いてウイルスチェックを実施したうえで提出する。

舗装版切断時に発生する濁水の処理にかかる特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。ただし、濁水を生じないなど環境に配慮した工法があり、発注者が認めた場合は、この特記仕様書によらなくてよい。

(適用)

第 2 条 この特記仕様書は、上尾市土木工事に適用する。

(処理方法)

第 3 条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を吸引のうえタンクに貯留し、作業後速やかに、排水を処理施設へ運搬し処分する。

(条件)

第 4 条 受注者は、濁水を搬入する業者は、産業廃棄物の汚泥の中間処分量の許可を受けている事業者で、搬入業者が産業廃棄物管理票（マニフェスト）にて管理できるものから選定する。

2 濁水の運搬は、受注者が行うこととする。ただし、やむを得ない理由があると監督員が認めた場合は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託することができる。

(提出書類)

第 5 条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処理に関する計画書、受注者と処分業者との契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託した場合は、受注者と運搬業者との契約書の写し及び運搬業者の許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、工事完了後速やかに産業廃棄物管理票（マニフェスト）の D 票及び E 票の写しを監督員に提出すること。

また、受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託した場合は、B2 票の写しも監督員に提出すること。

(別添 1)

指定処分先一覧

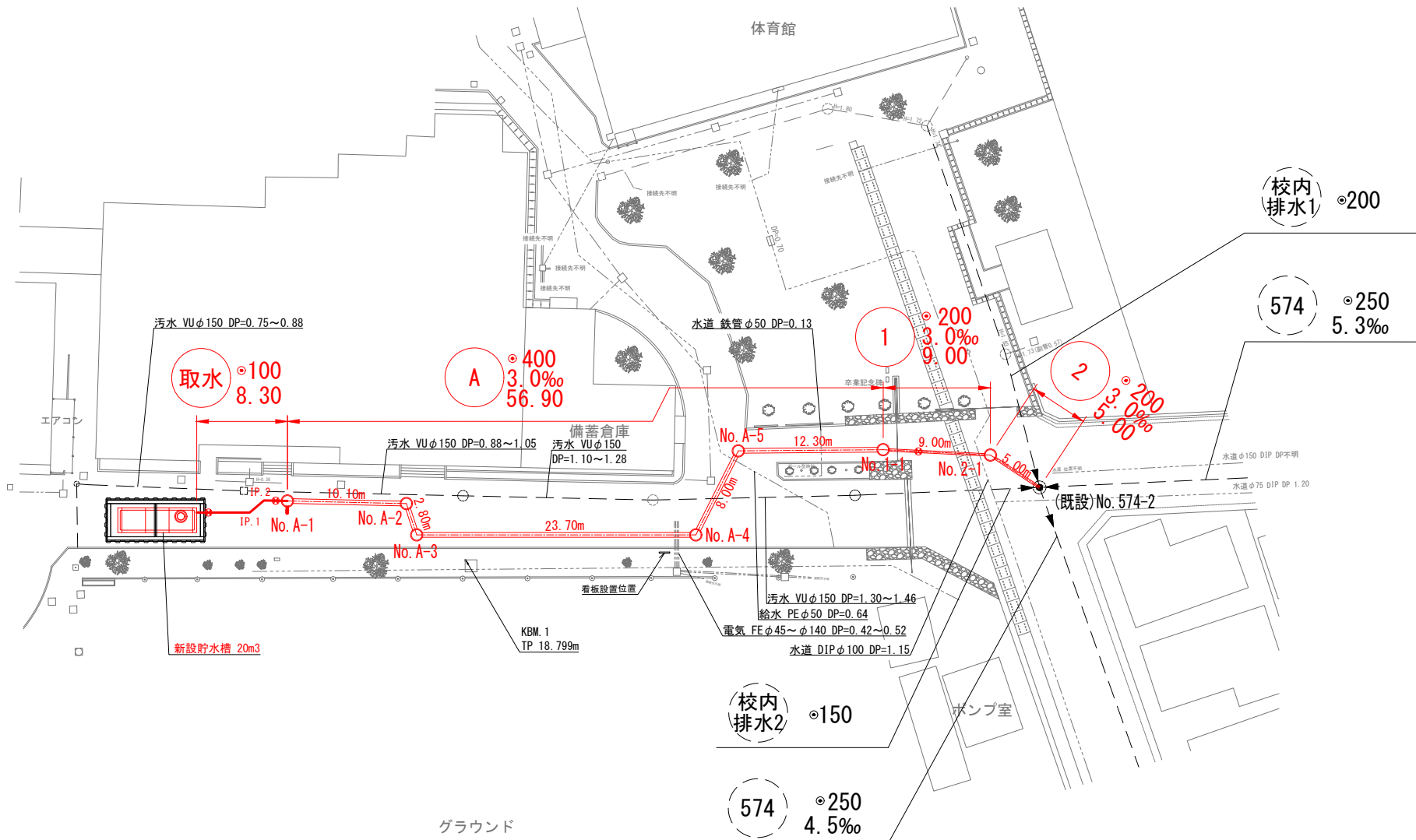
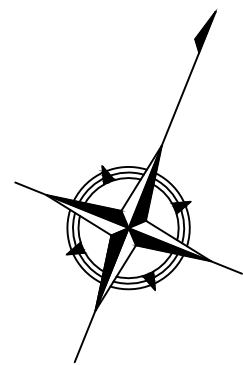
※積算条件に用いる運搬距離は、当該現場から最短距離に位置する処分地を選定し算出しており、受注者が下記一覧より選定した処分地に応じて設計変更するものではない。

プラント会社名	処分地
(株)サンエコセンター	さいたま市見沼区片柳 1 - 3 6 8 - 4
(株)オザワ 天沼プラント	さいたま市大宮区天沼町 2 - 1 2 5 8
(株)関根商店 三橋改良土センター	さいたま市西区三橋 5 - 1 7 6 8
五葉建材(株) エコプラザさいたま	戸田市笹目 5 - 1 - 7
土リサイクルセンター(株) 川口プラント	川口市西新井宿 1 3 7 4
関口工業(株)・三立建設(株)共同企業体 朝霞リサイクルステーション	朝霞市上内間木 5 0 3 - 6
(株)祥和コーポレーション 埼玉改良土センター	新座市野火止 3 - 2 - 3 3
(株)ウィンテック・関口工業(株)共同企業体 和光リサイクルステーション	和光市新倉 8 - 2 2 - 1 6
柳沢コンクリート工業(株) 埼玉中央改良土プラント	桶川市川田谷 7 9 3
野崎興業(株) エコリサイクルプラント	北足立郡伊奈町小室 4 8 3 0 - 1
木村建材工業(株) リサイクルセンター	川越市中福 9 1 8 - 1
(株)ホートー 川越リサイクルプラント	川越市下赤坂 1 8 0 0 - 3
リコ・スタイル(株) 三芳改良土プラント	入間郡三芳町上富 1 9 6 - 2
(株)加藤建設工業 武蔵プラント	日高市上鹿山 7 9 5 - 3
(株)春日部資材 彩の国改良土プラント	春日部市下大増新田 2 8 1 - 1

(有)彩光 草加市プラント	草加市柿木町 1 0 9 6 - 1
須合建設(株) ミサト改良土センター	三郷市インター南 1 - 2 - 2 0
(株)埼玉車輛 改良土プラント	草加市長栄 1 - 6 3 0 - 1
(有)荻宿興業 蓮田土質改良プラント	蓮田市閩戸 5 7 6 - 1

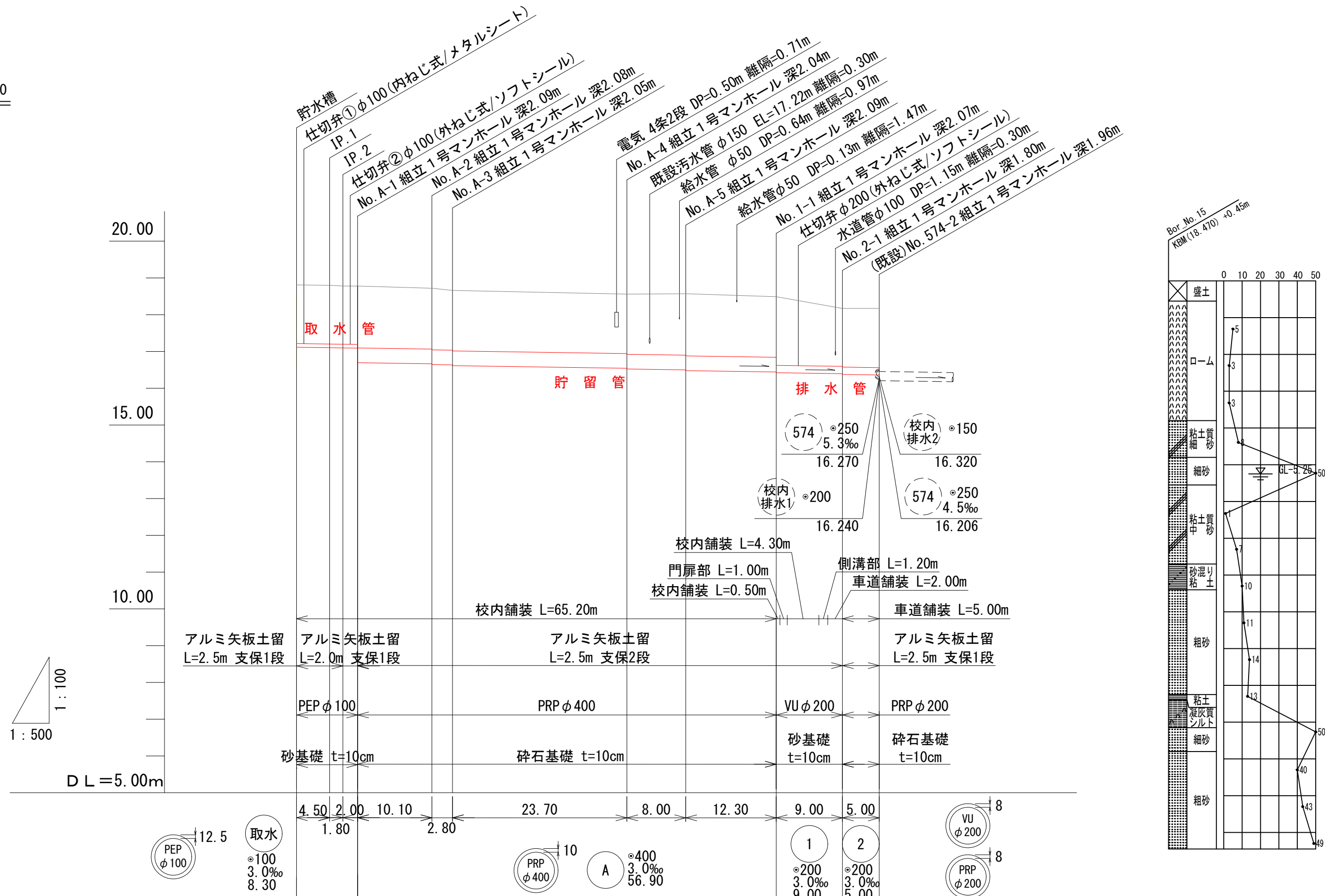
平面図

縮尺 1 : 500



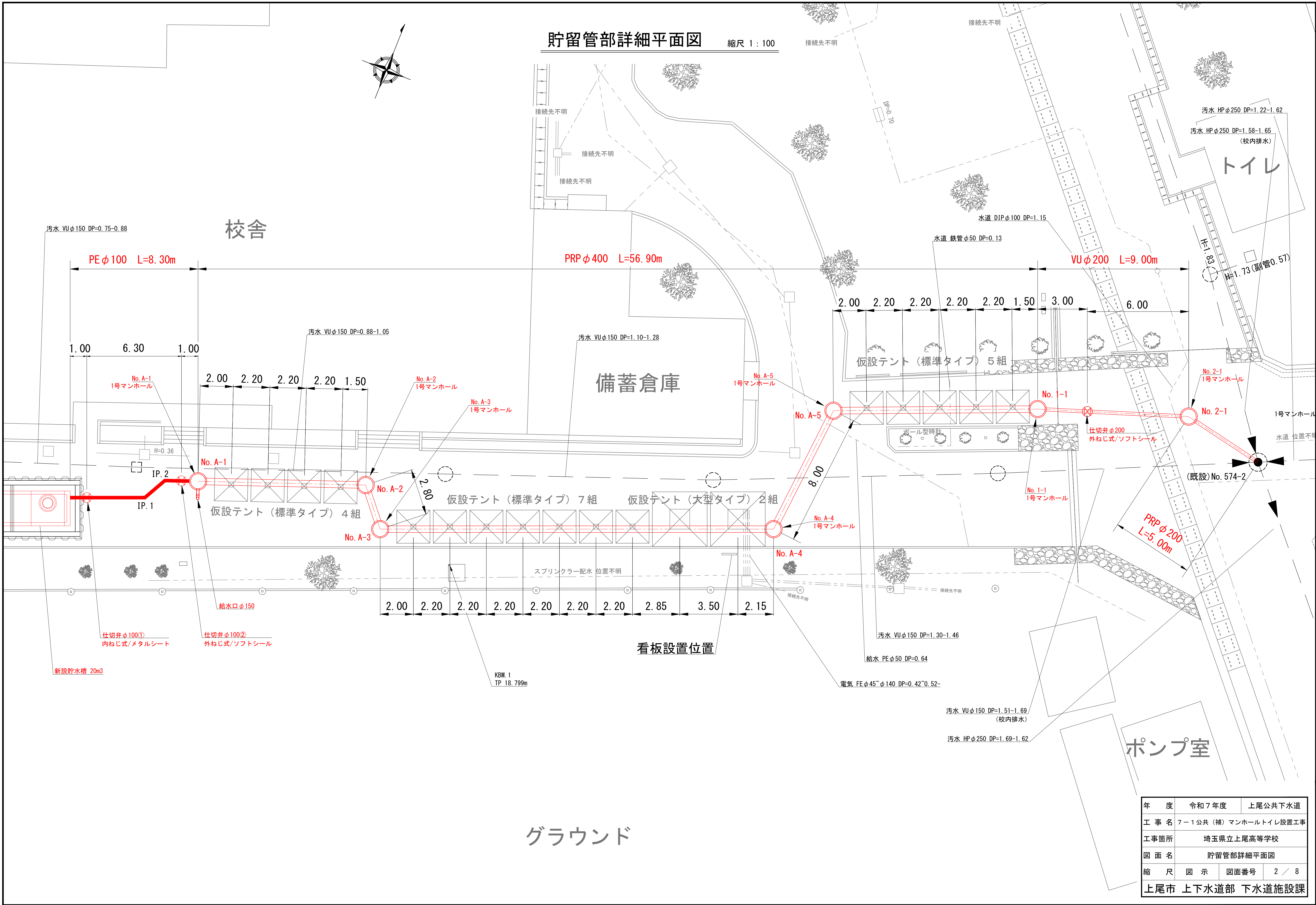
縦断面図

縮尺 横1 : 500



現況地盤高		18.81	18.80	18.78	18.72	18.66	18.56	18.57	18.49	18.17	18.17
掘削深		1.81	1.81	1.80	2.17	2.19	2.13	2.18	2.16	1.88	1.92
土被り		1.58	1.59	1.57	1.65	1.67	1.61	1.66	1.64	1.57	1.60
管底高		17.115	17.102	17.091	16.661	16.641	16.542	16.498	16.441	16.394	16.259
単距離		0.00	4.50	1.80	10.10	2.80	23.70	8.00	12.30	9.00	5.00
追加距離		0.00	4.50	6.30	18.40	21.20	44.90	52.90	65.20	74.20	79.20

年 度	令和7年度	上尾公共下水道
工 事 名	7-1公共(補)マンホールトイレ設置工事	
工事箇所	埼玉県立上尾高等学校	
図 面 名	平面図・縦断面図	
縮 尺	図 示	図面番号 1 / 8
上尾市 上下水道部 下水道施設課		



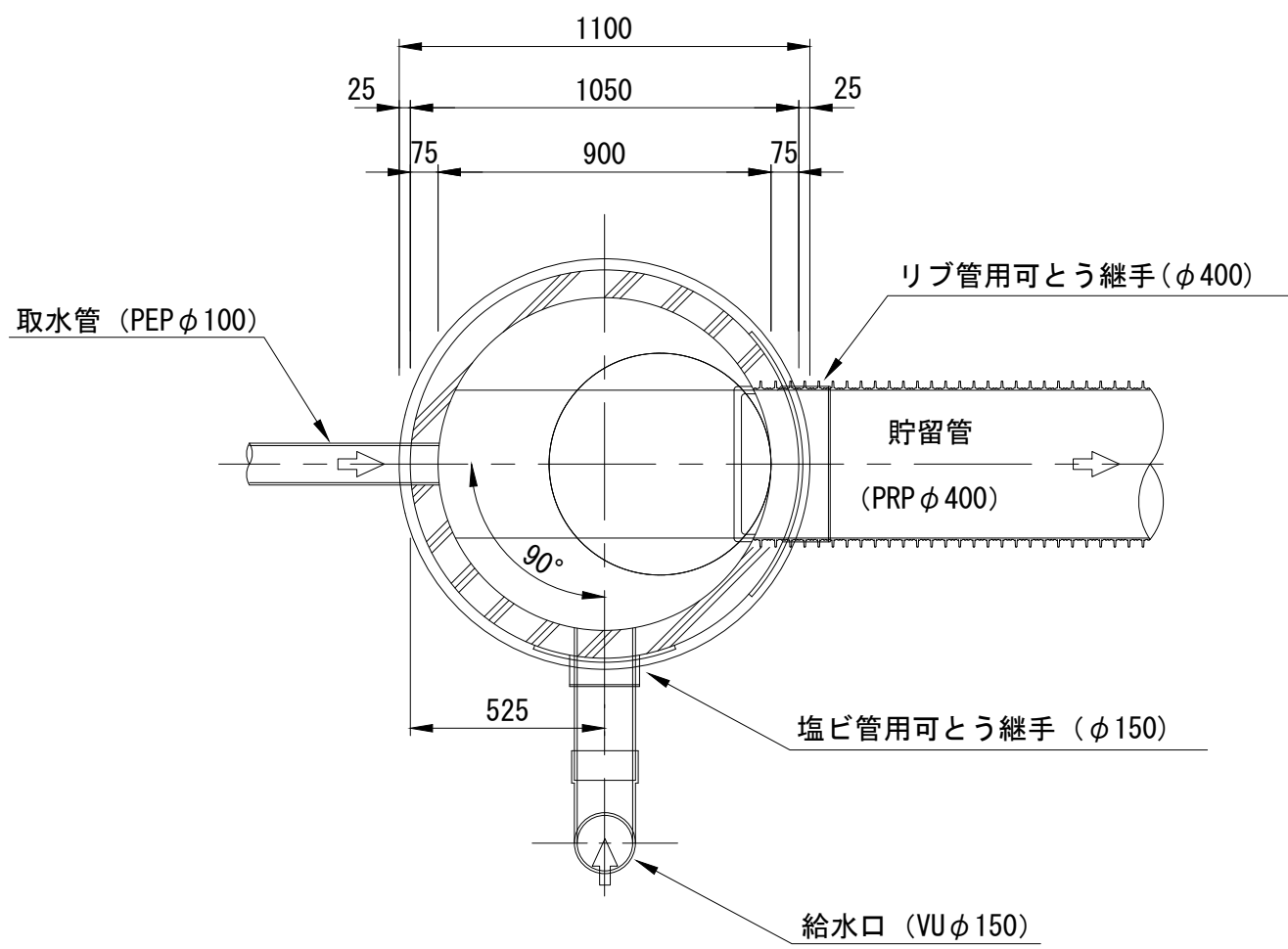
年 度	令和 7 年度	上尾公共下水道
工 事 名	7-1 公共（補）マンホールトイレ設置工事	
工事箇所	埼玉県立上尾高等学校	
図 面 名	貯留管部詳細平面図	
縮 尺	図 示	図面番号 2 / 8
上尾市 上下水道部 下水道施設課		

貯留管部組立1号マンホール詳細図 縮尺 1：20

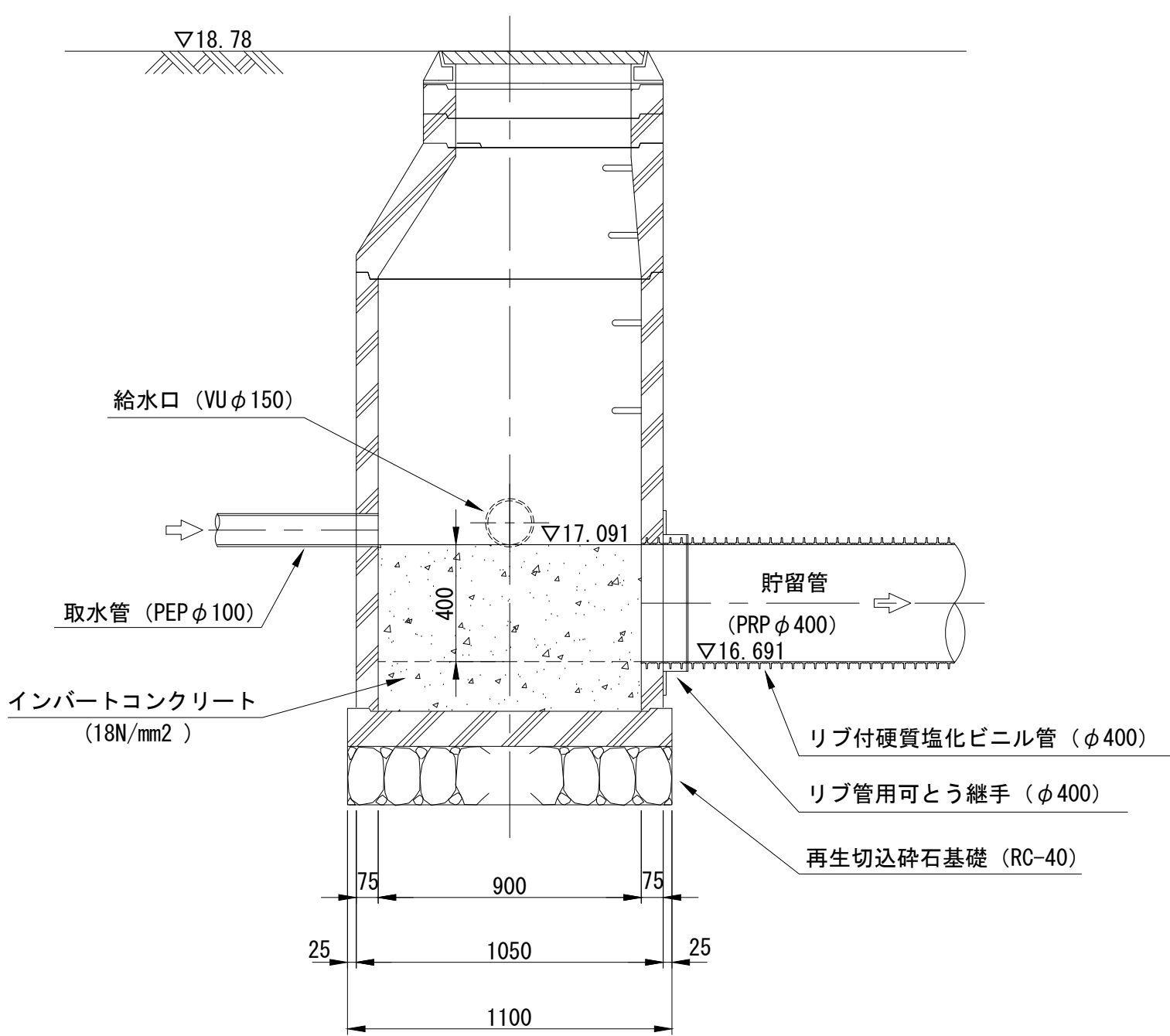
上 流 部 分

(No. A-1)

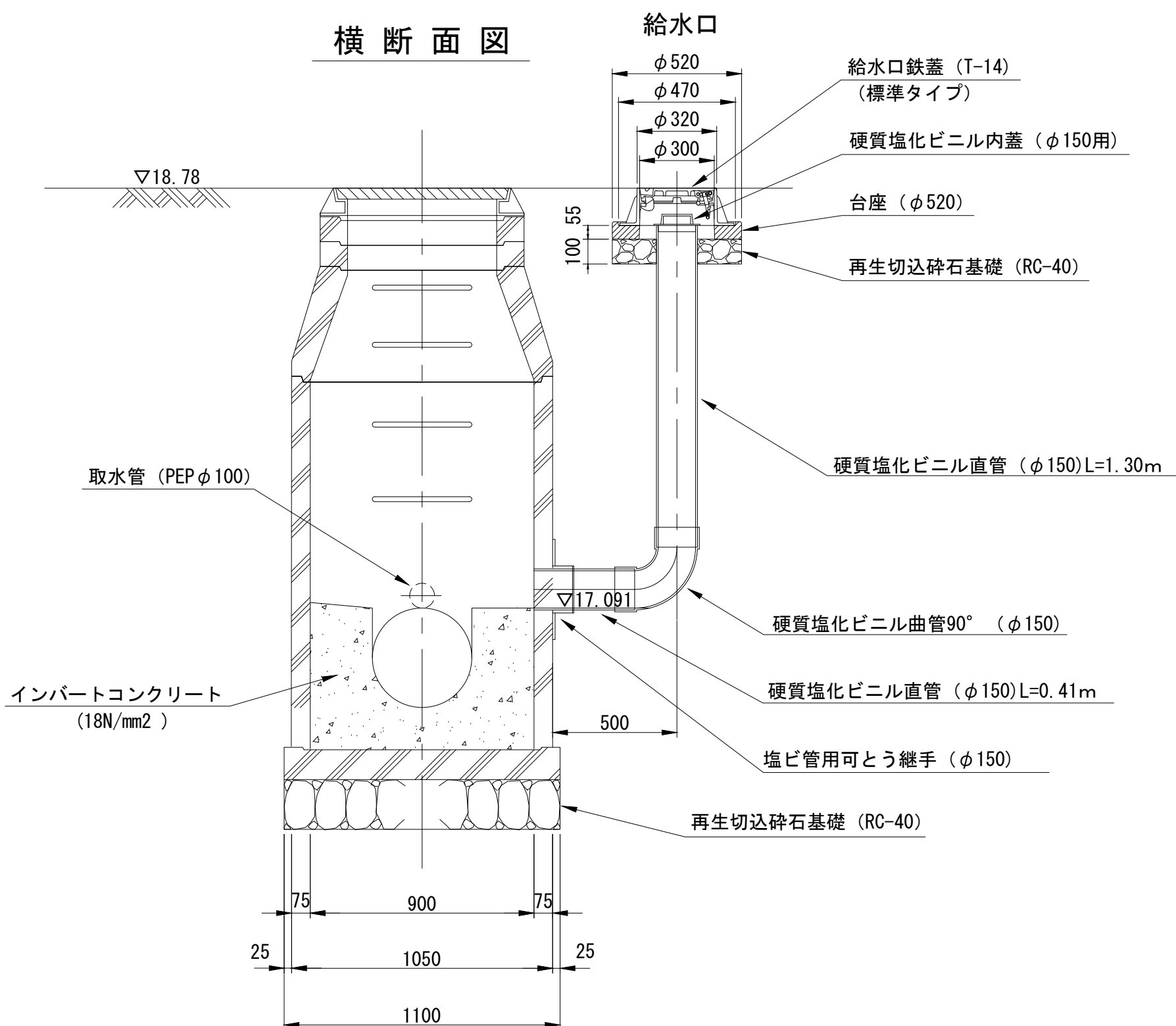
平 面 図



縦 断 面 図



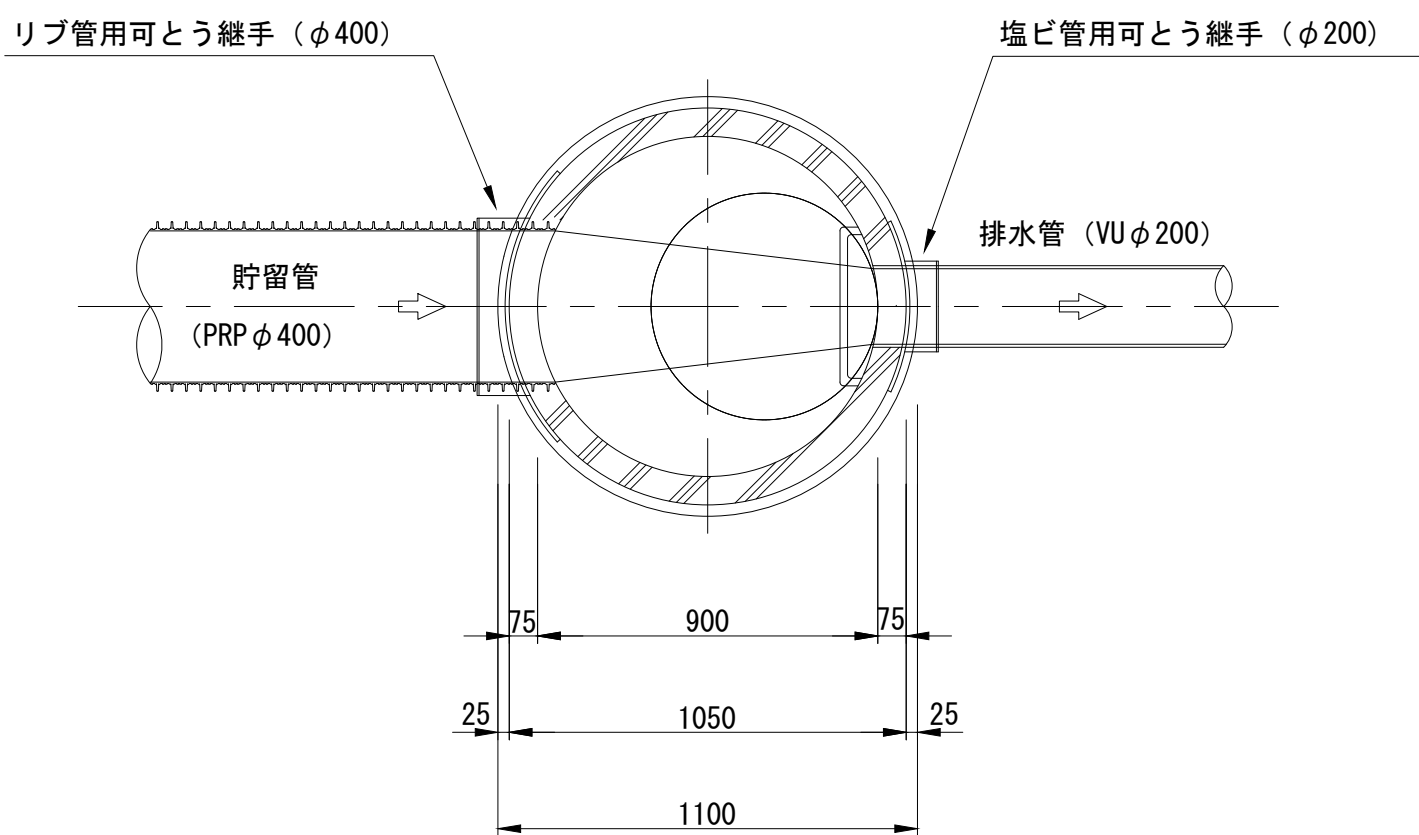
横 断 面 図



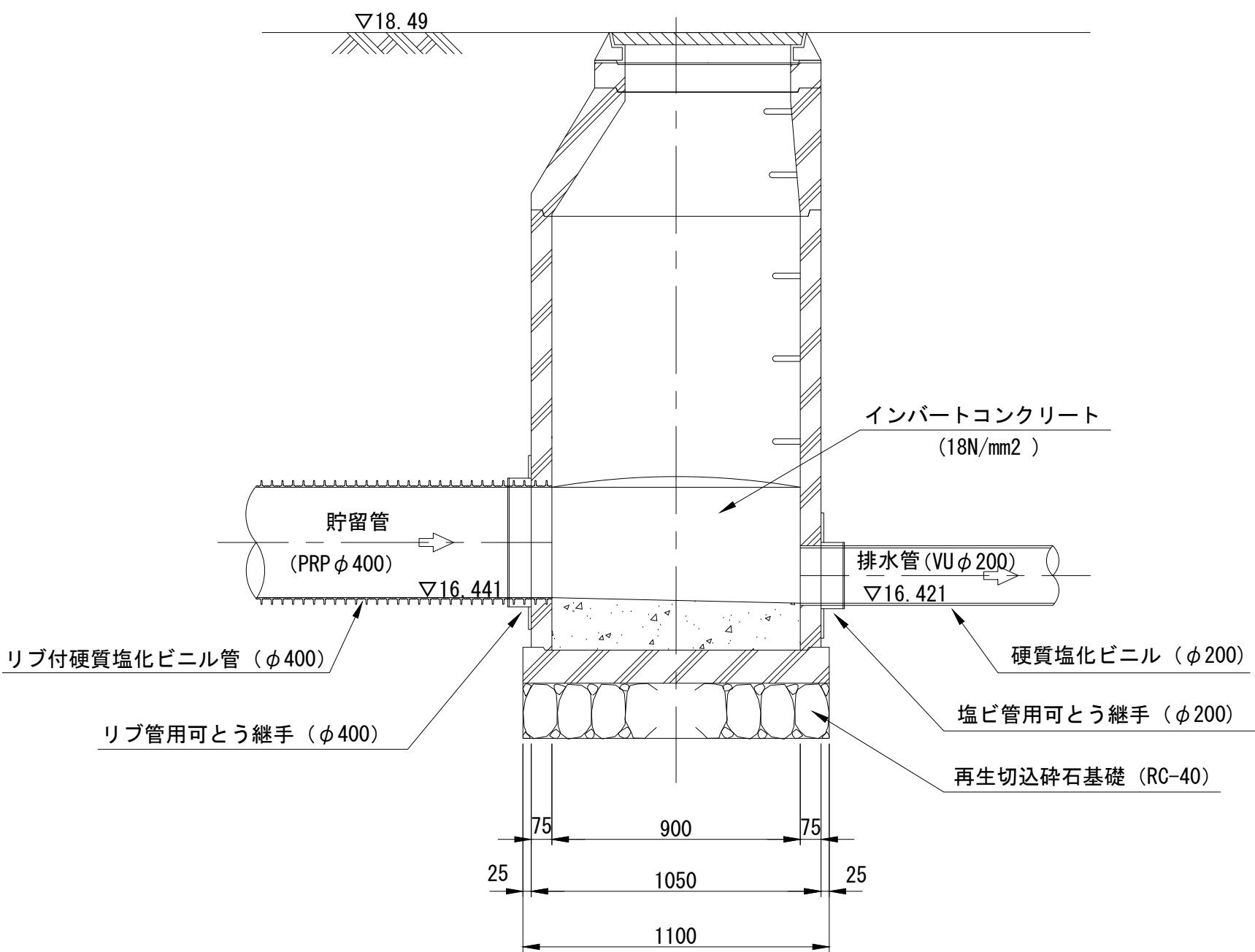
下 流 部 分

(No. 1-1)

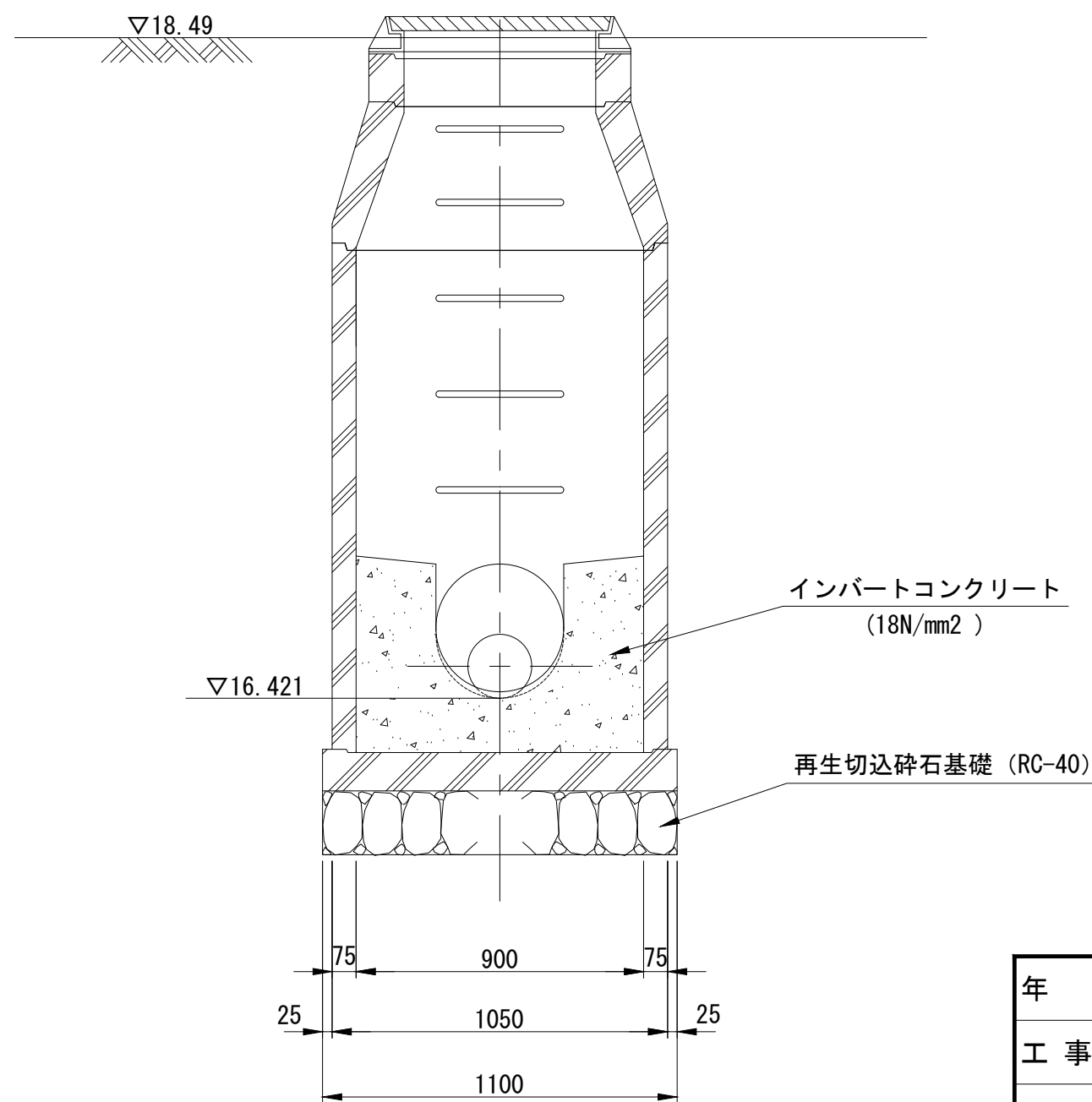
平 面 図



縦 断 面 図



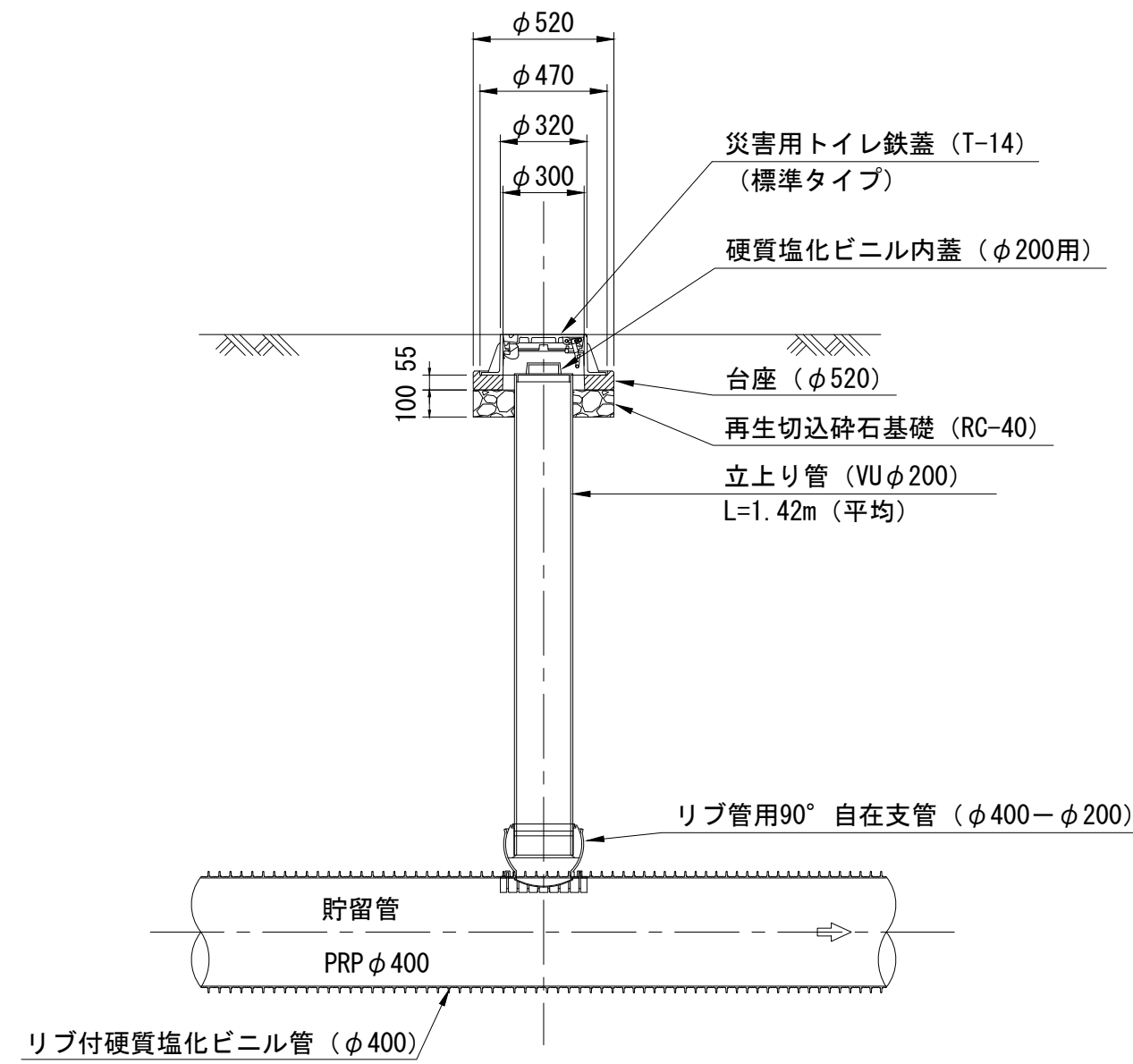
横 断 面 図



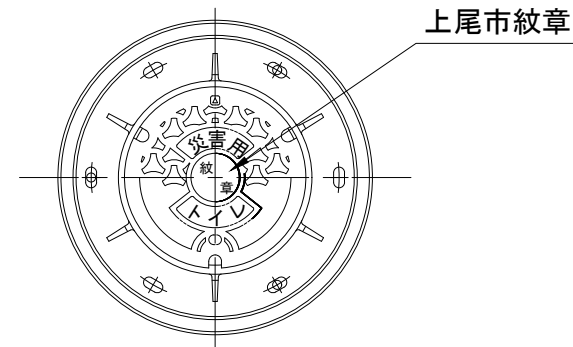
年 度	令和7年度	上尾公共下水道
工 事 名	7-1 公共(補)マンホールトイレ設置工事	
工事箇所	埼玉県立上尾高等学校	
図 面 名	貯留管部マンホール詳細図	
縮 尺	図 示	図面番号 3 / 8
上尾市 上下水道部 下水道施設課		

トイレ管及び仕切弁詳細図 縮尺 1:25

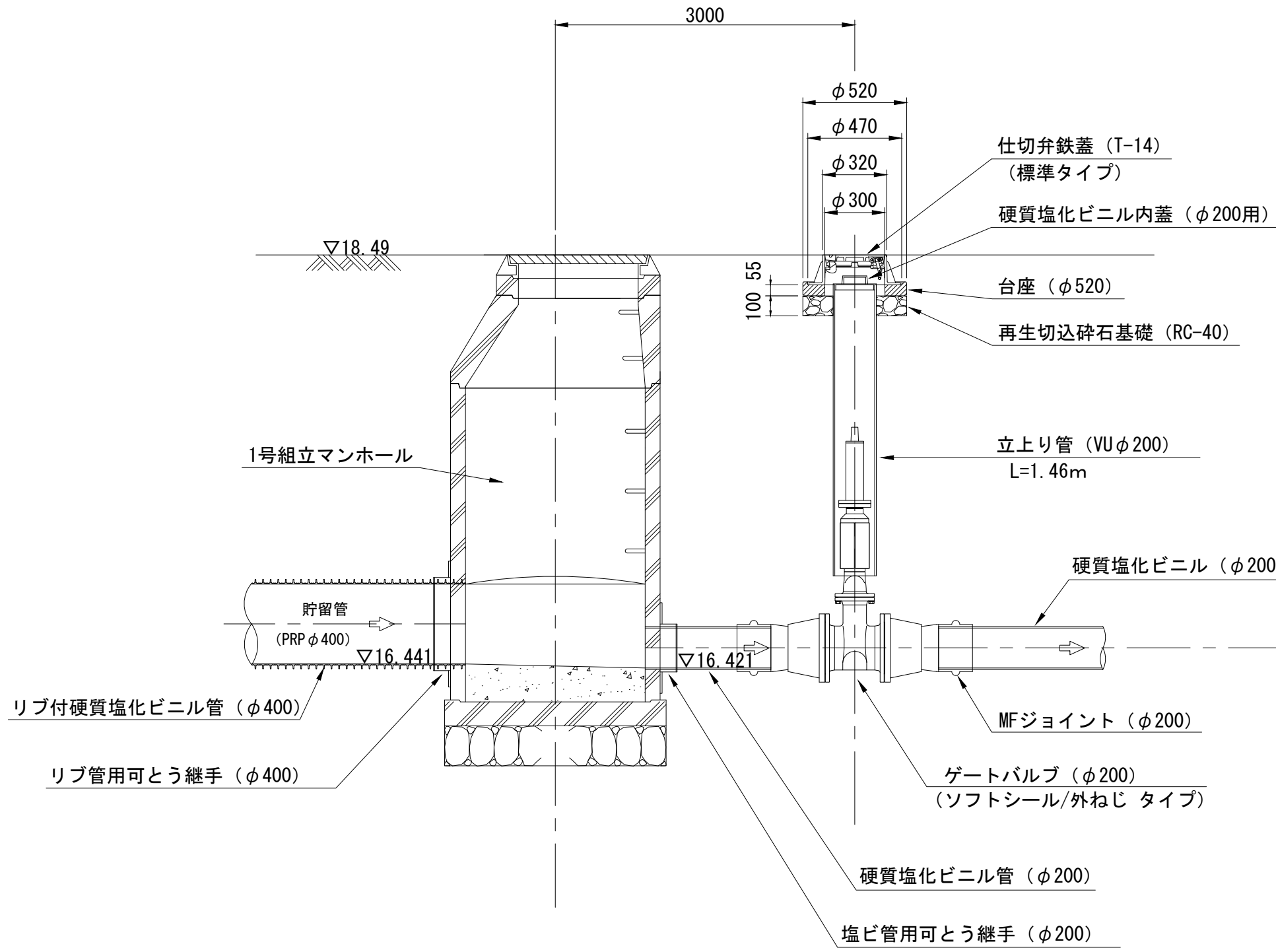
トイレ管部詳細図



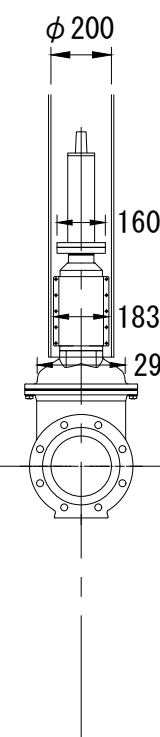
蓋詳細図



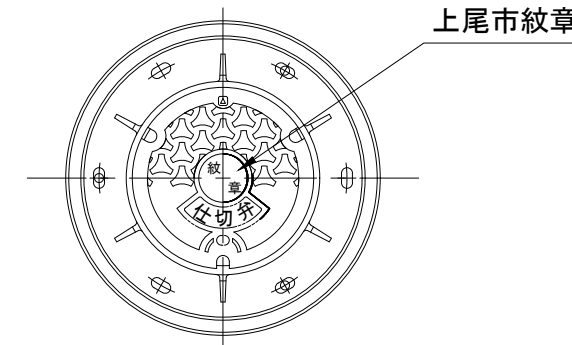
排水部仕切弁詳細図
(左開栓)



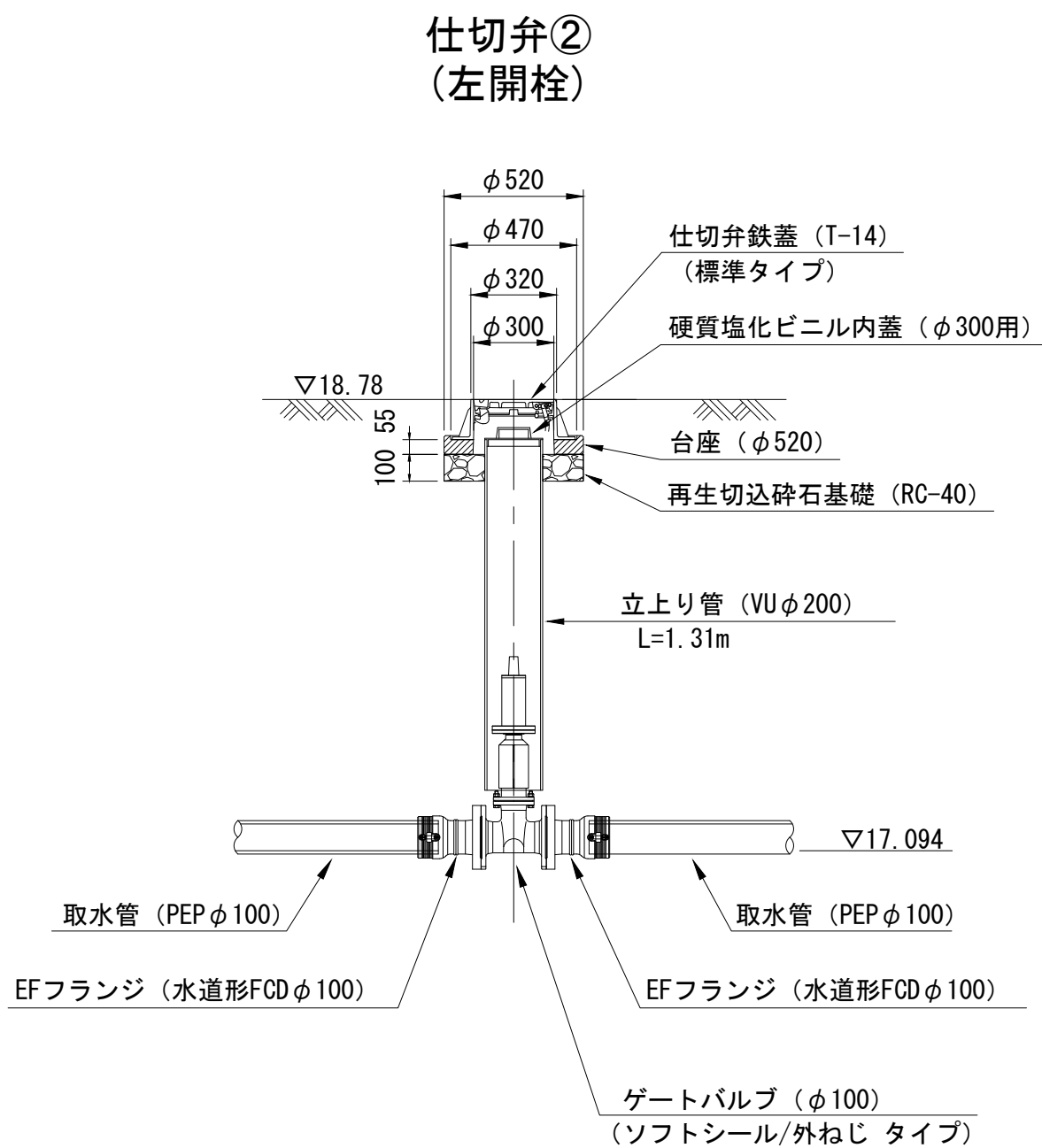
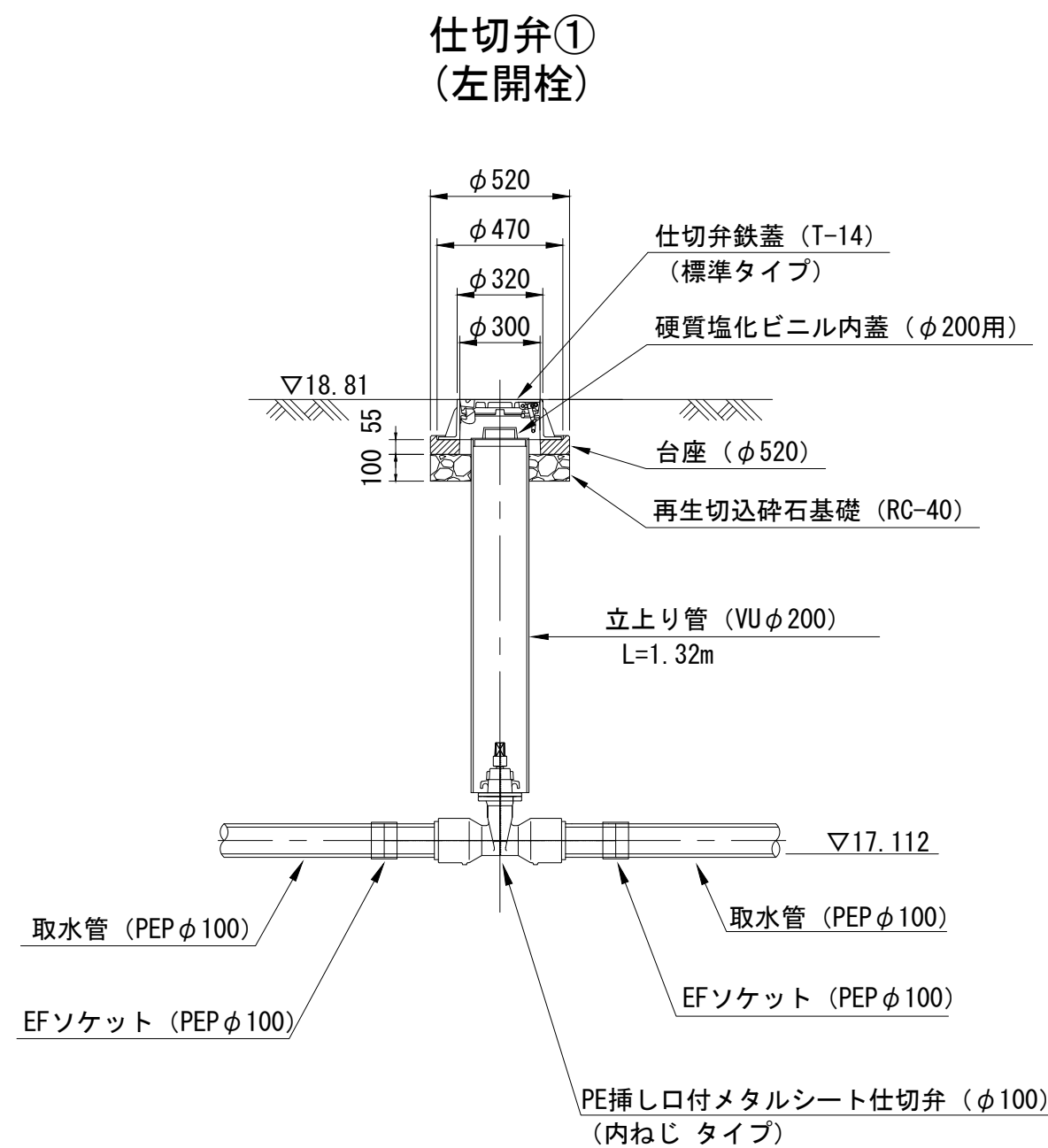
仕切弁横断面図



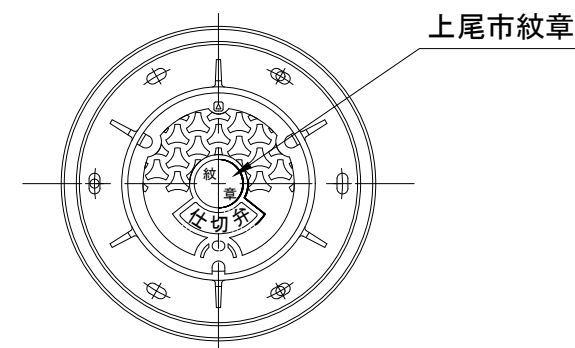
蓋詳細図



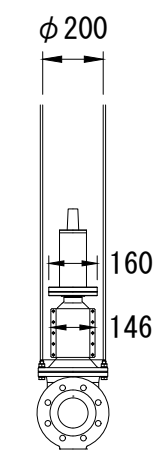
取水部仕切弁詳細図



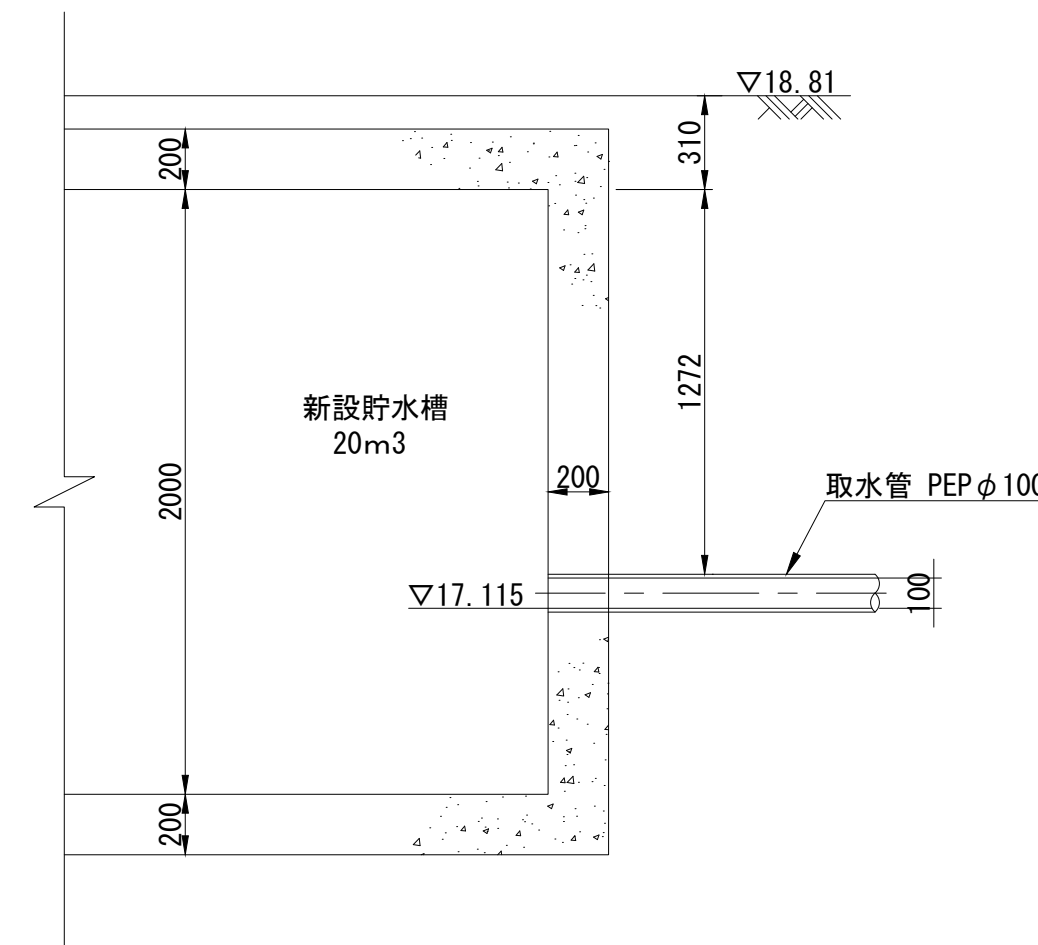
蓋詳細図



仕切弁横断面図



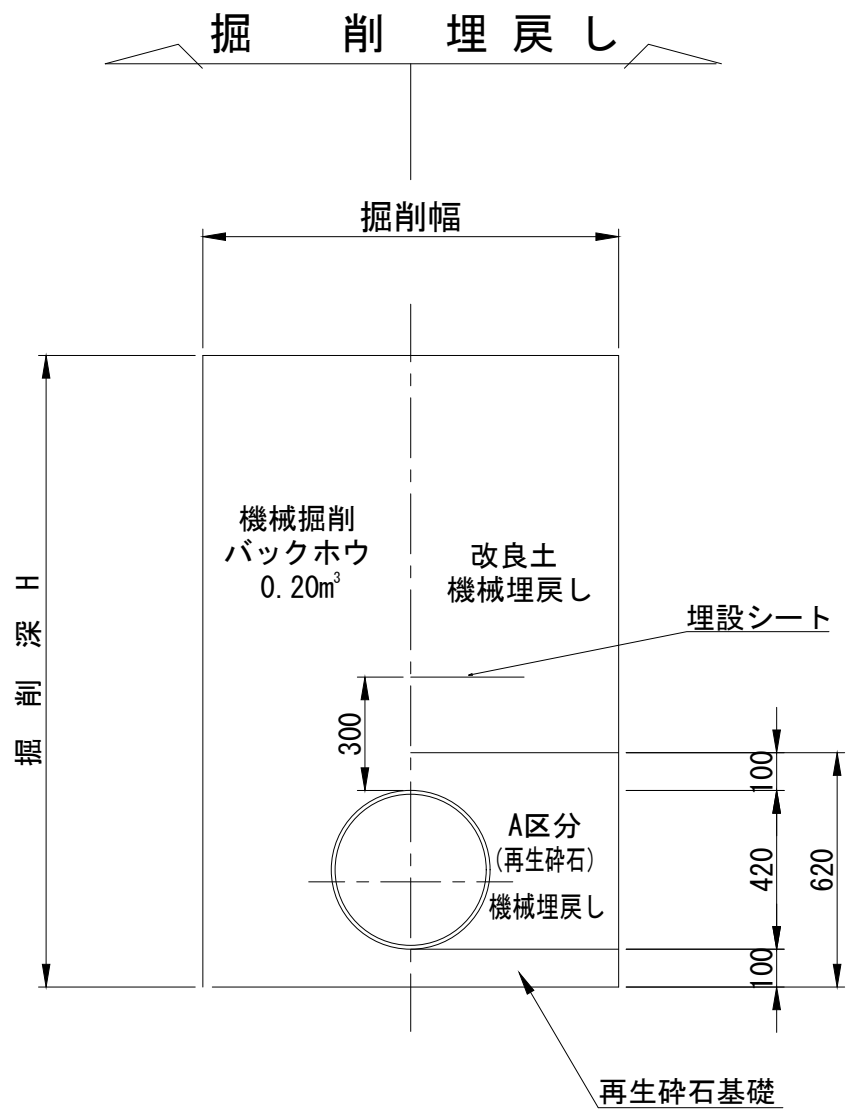
取水管位置断面図



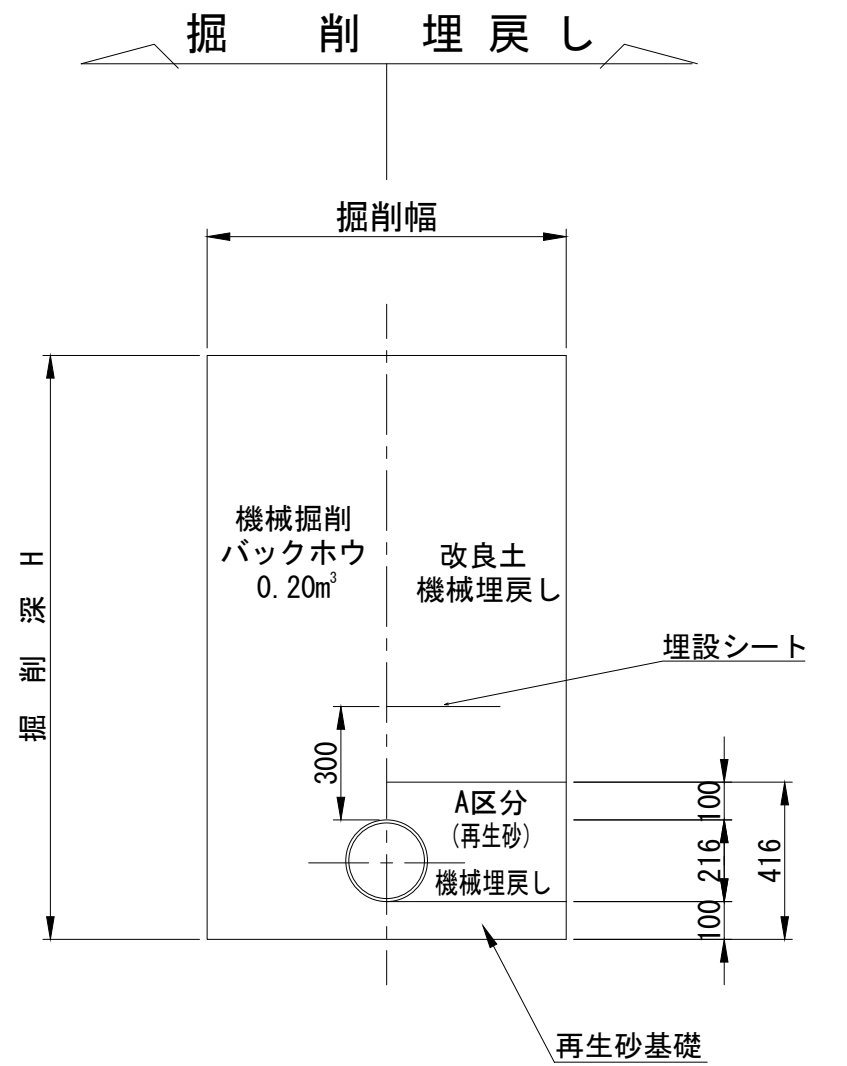
年 度	令和7年度	上尾公共下水道
工 事 名	7-1 公共(補)マンホールトイレ設置工事	
工事箇所	埼玉県立上尾高等学校	
図 面 名	トイレ管及び仕切弁詳細図	
縮 尺	図 示	図面番号 4 / 8
上尾市 上下水道部 下水道施設課		

管基礎工・土工定規図及び舗装復旧図 縮尺 1：20

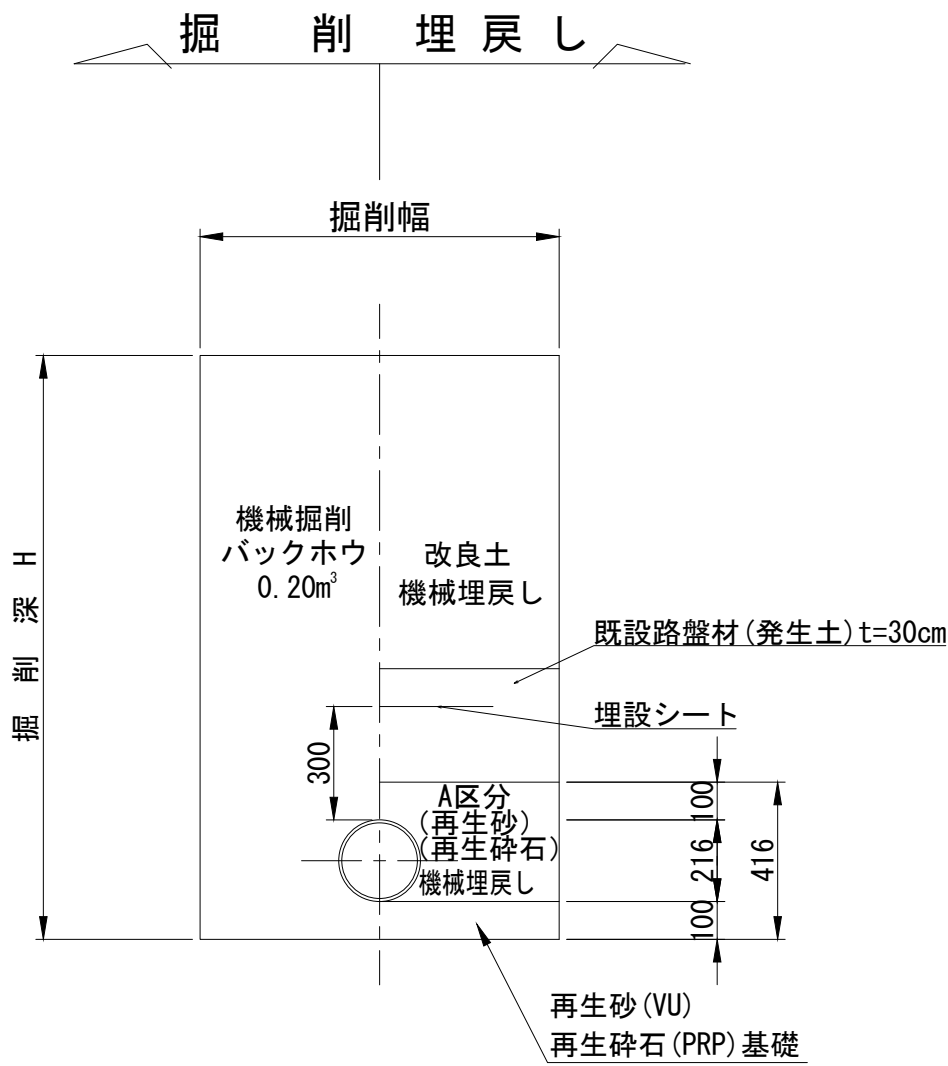
貯留管（φ400）
（校内舗装部 PRP）



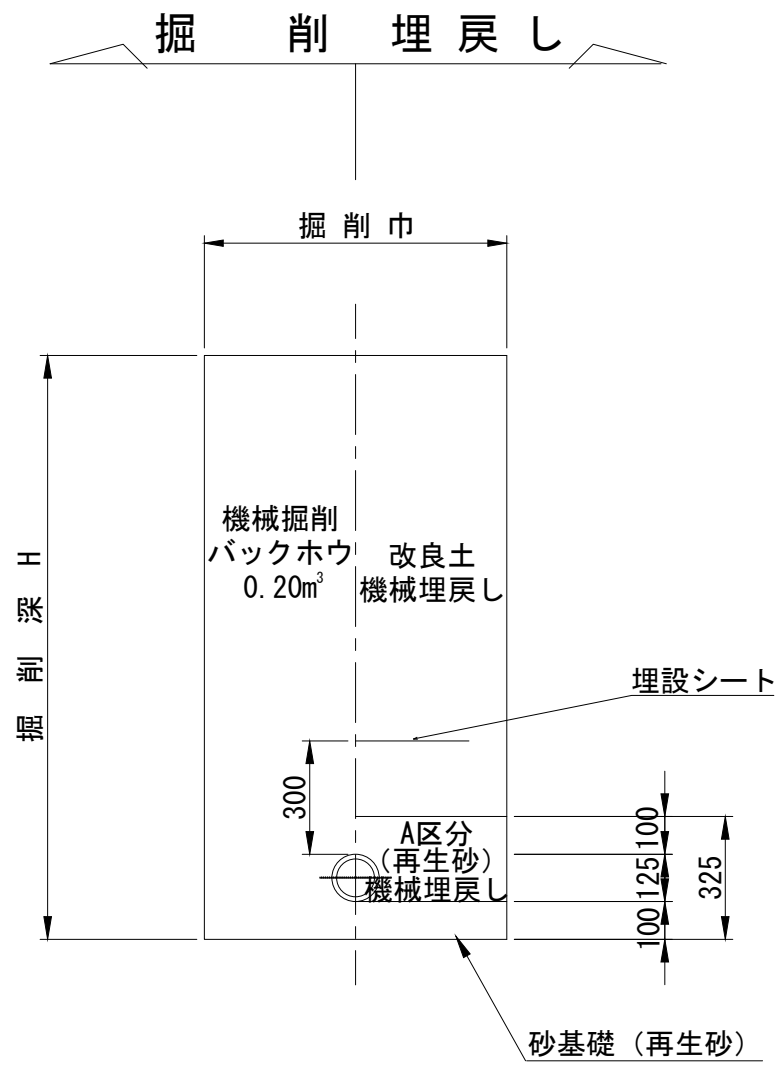
排水管（φ200）
（校内舗装部 VU）



排水管（φ200）
（市道車道部 PRP, VU）

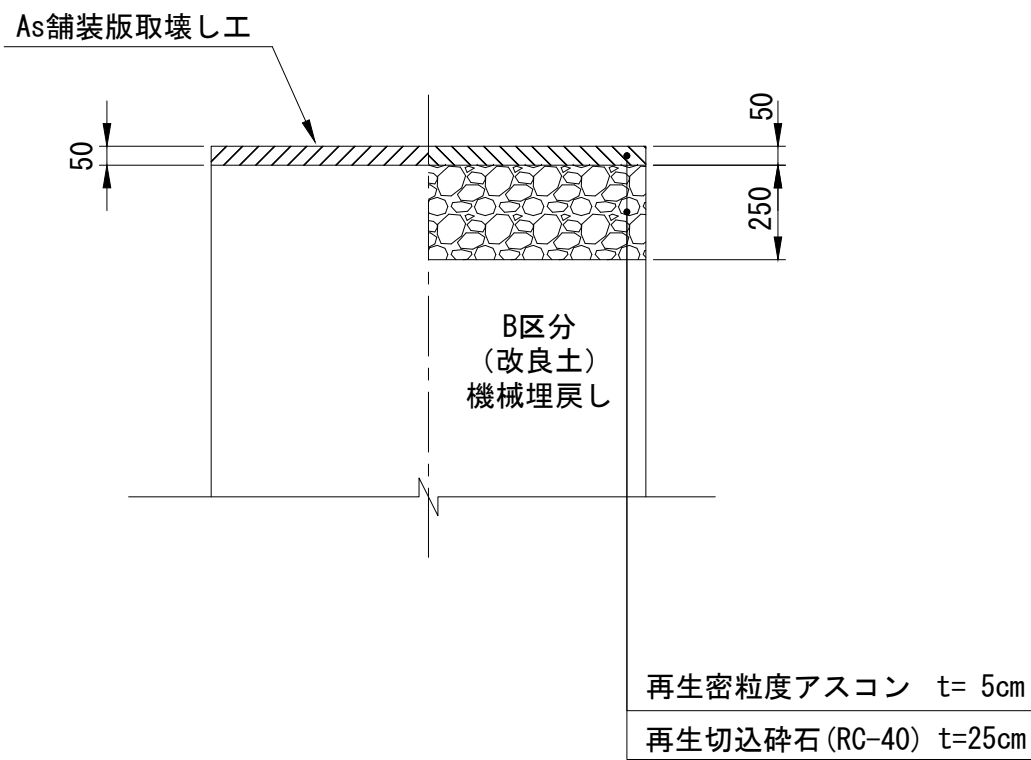


取水管（φ100）
（校内舗装部 PEP）

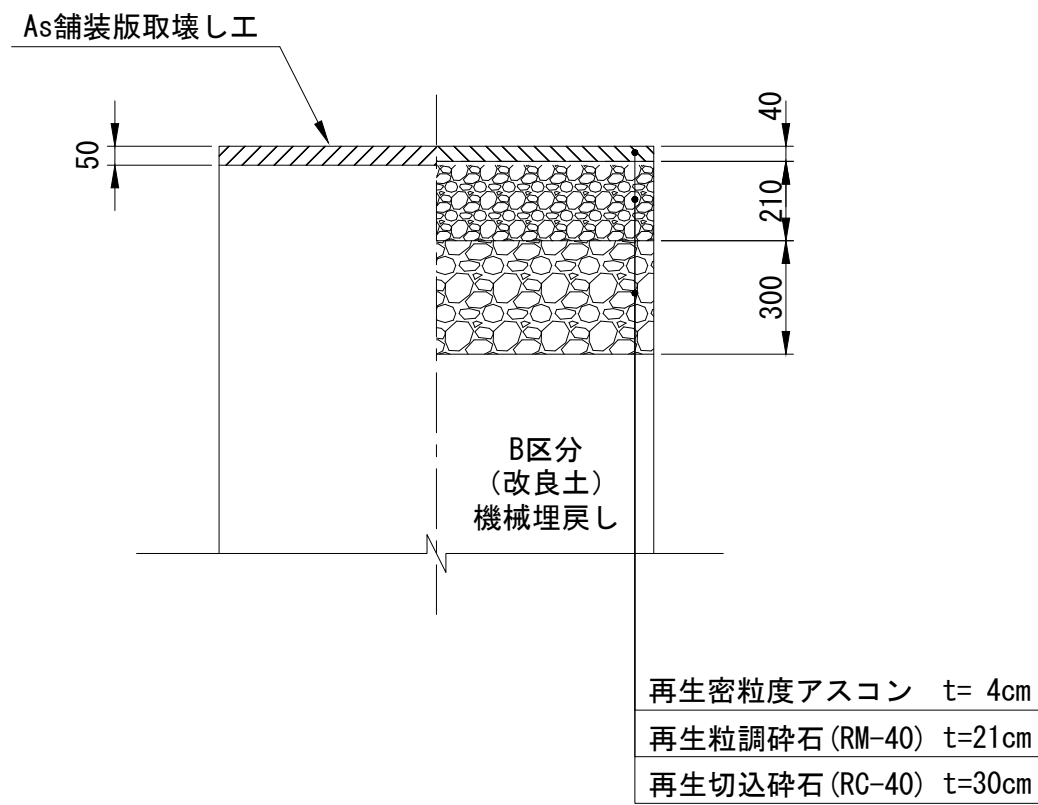


舗装復旧図

校内舗装
現況復旧



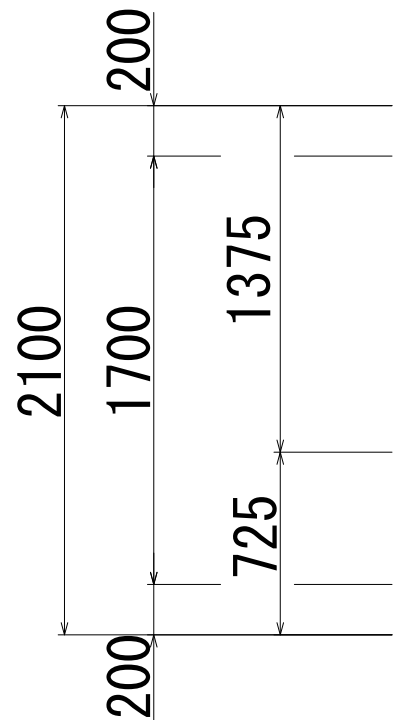
車道舗装
現況復旧



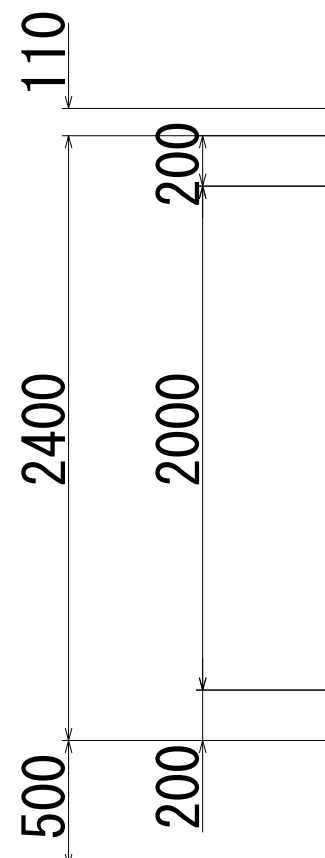
年 度	令和7年度	上尾公共下水道
工 事 名	7-1公共（補）マンホールトイレ設置工事	
工事箇所	埼玉県立上尾高等学校	
図 面 名	管基礎工・土工定規図及び舗装復旧図	
縮 尺	図 示	図面番号 5 / 8
上尾市 上下水道部 下水道施設課		

縮尺 1 : 30

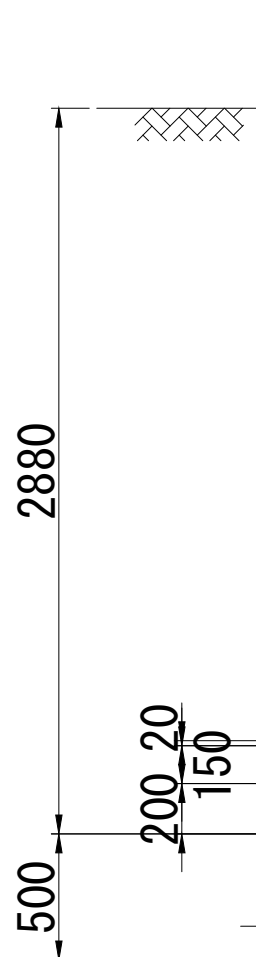
平面图



側面図

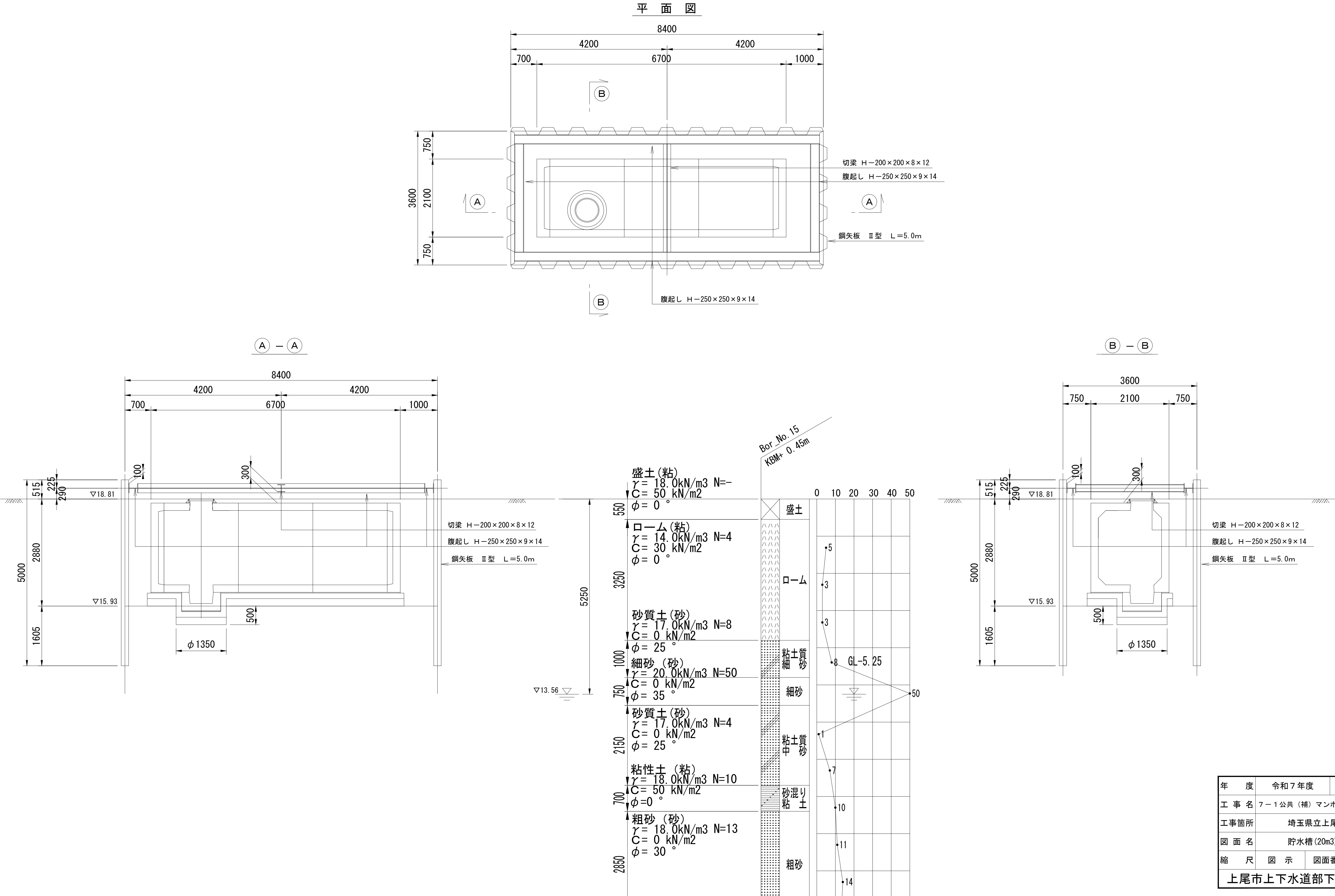


断面図

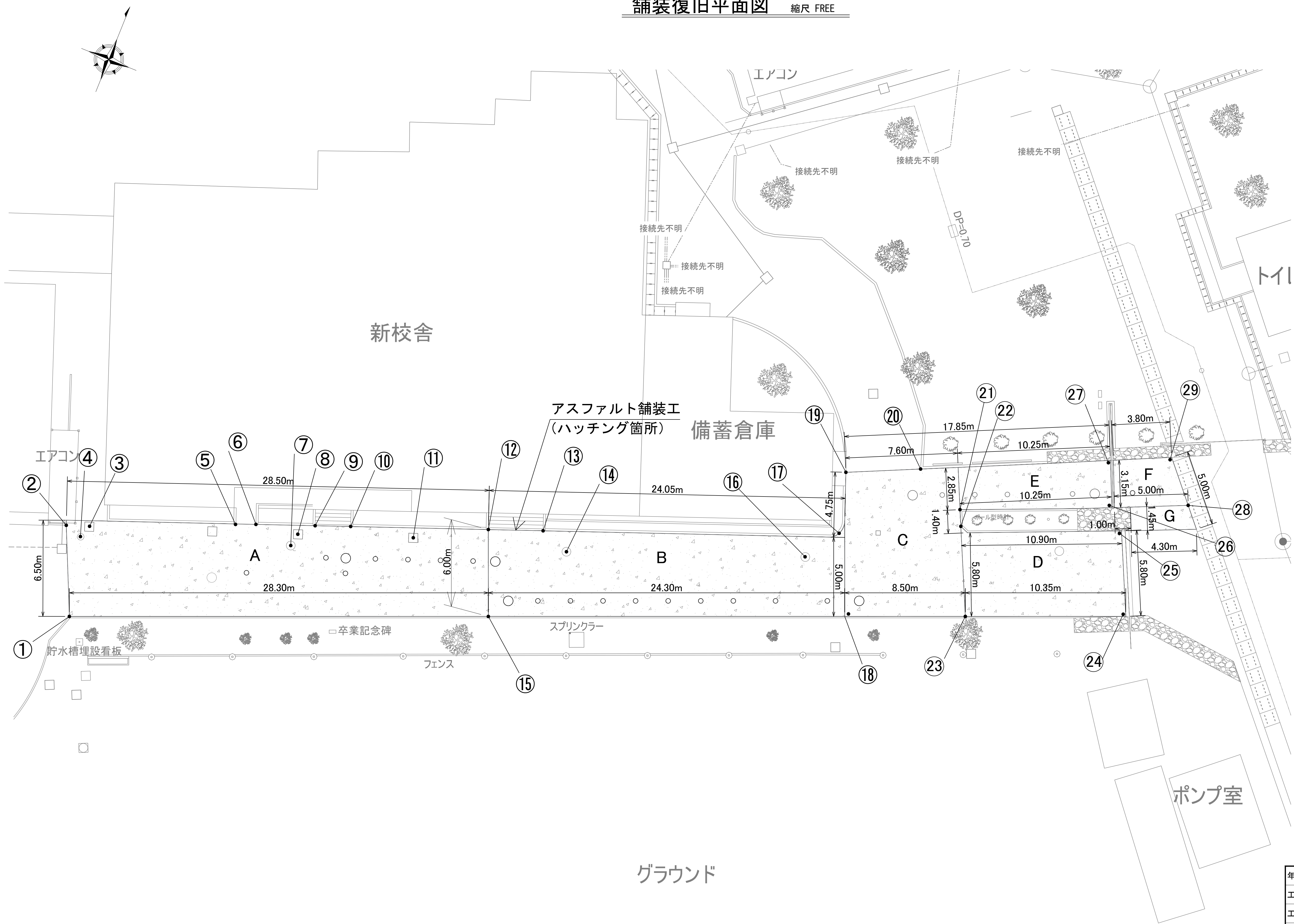


年 度	令和 7 年度	上尾公共下水道
工 事 名	7-1 公共（補）マンホールトイレ設置工事	
工事箇所	埼玉県立上尾高等学校	
図 面 名	貯水槽(20m3) 標準図	
縮 尺	図 示	図面番号 6 / 8
上尾市上下水道部下水道施設課		

貯水槽 (20m3) 仮設図 縮尺 1 : 30



舗装復旧平面図 縮尺 FREE



測点高(EL)

- ① =18.84
- ② =18.90
- ③ =18.89
- ④ =18.90
- ⑤ =18.93
- ⑥ =18.93
- ⑦ =18.80
- ⑧ =18.79
- ⑨ =18.78
- ⑩ =18.77
- ⑪ =18.72
- ⑫ =18.72
- ⑬ =18.72
- ⑭ =18.70
- ⑮ =18.70
- ⑯ =18.60
- ⑰ =18.60
- ⑱ =18.55
- ⑲ =18.60
- ⑳ =18.57
- ㉑ =18.56
- ㉒ =18.55
- ㉓ =18.63
- ㉔ =18.50
- ㉕ =18.48
- ㉖ =18.48
- ㉗ =18.48
- ㉘ =18.07
- ㉙ =18.13

舗装 (t=5cm)

- A =177.50㎡
- B =132.96㎡
- C = 79.70㎡
- D = 61.63㎡
- E = 30.75㎡
- F = 13.86㎡
- G = 6.02㎡

※ 算出の根拠及び人孔フタ部分の控除
については数量計算書『As舗装工』
を参照

年 度	令和7年度	上尾公共下水道
工 事 名	7-1 公共（補）マンホールトイレ設置工事	
工事箇所	埼玉県立上尾高等学校	
図 面 名	舗装復旧平面図	
縮 尺	図 示	図面番号 8 / 8
上尾市 上下水道部 下水道施設課		